



出産費用の見える化等について

『出産ナビ』の掲載状況・アクセス状況

分娩取扱施設の掲載状況

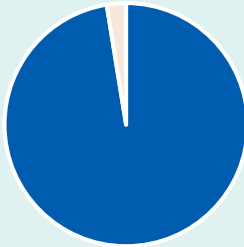
※2024年9月27日時点

掲載施設数

2,062

(開設時から+19)

掲載同意割合



98%

病院

99%

診療所

96%

助産所

95%

※掲載同意割合の分母は2023年度に21件以上の分娩取扱実績のある施設のうち、出産育児一時金の直接支払制度を利用しており、分娩取扱を継続している施設
 ※出産ナビにはこの他、年間分娩件数が20件以下の施設及び直接支払制度を利用していない施設も任意で掲載
 ※掲載同意には掲載原稿の確認中の施設を含む

機能別掲載同意施設数

特定機能病院

82 / 82

総合周産期
母子医療センター

112 / 112

地域周産期
母子医療センター

290 / 290

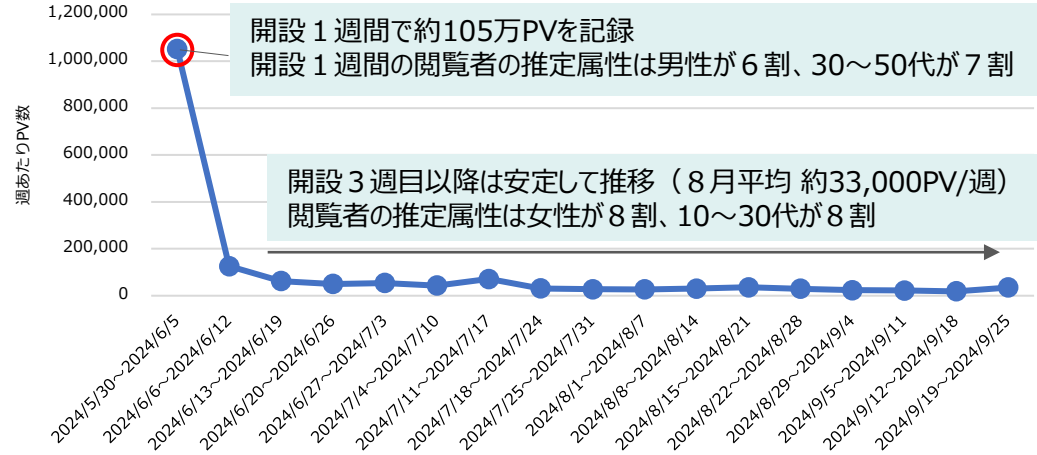
※分娩取扱のない6施設
(がんセンター等)を除く

※分娩取扱のない6施設
(こども病院等)を除く

週当たりPV数の推移

※2024年5月30日(開設日)～9月25日

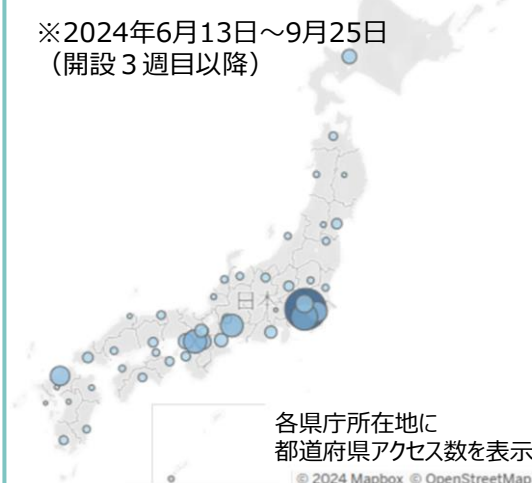
開設から3か月で約174万PVを記録



都道府県別アクセス状況

都市部を中心に全国からアクセスあり

※2024年6月13日～9月25日
(開設3週目以降)



ユーザーの声

- 近くの施設の具体的な出産費用などが施設HPに掲載されていなかったため、「出産ナビ」でおおよその費用が分かって良かった。
- 現在妊活中のため、「出産ナビ」で下調べできたので助かった。
- 施設内部などの写真が見たい。
- サービス内容や出産費用などを比較検討できる機能を追加してほしい。
- 出産時だけでなく、産前や産後にに関する情報も掲載してほしい。

『出産ナビ』の周知広報

妊産婦やパートナーの方々に『出産ナビ』を活用いただくため、様々な方法で周知広報に取り組んでいる。

『出産ナビ』開設時のローンチイベントの開催

『出産ナビ』開設日(2024年5月30日)に
医師・助産師・インフルエンサー等を招いたローンチイベントを開催
(各種メディアにおいて紹介)



ローンチイベントの様子



Nスタ (2024年5月30日放送)



news zero (2024年5月31日放送)

各種メディア等を通じた周知広報

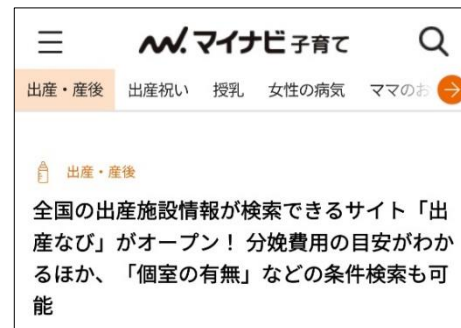
- ・ 妊婦をターゲットとした媒体での特集記事の掲載
- ・ 企業HPへのバナー掲載
- ・ 厚生労働省LINE公式アカウントでの発信
- ・ 関係団体等への周知依頼 等



たまひよ(2024年7月10日掲載)



アカチャンホンポトップページ



マイナビ子育て(2024年6月3日掲載) 厚生労働省LINE公式アカウント

市区町村や薬局・ドラッグストア等における周知広報

市区町村の母子保健窓口や薬局・ドラッグストア等において
『出産ナビ』のポスター掲示などの周知活動を実施

周知広報素材の公開

『出産ナビ』のサイト内にポスター・バナー等の広報物を掲載
<https://www.mhlw.go.jp/stf/birth-navi/download.html> 3

『出産なび』を通じた見える化のさらなる推進

- 出産費用の見える化を推進する観点から、今後、年間分娩件数が21件以上で、『出産なび』における出産費用等の情報の公表を行っていない分娩取扱施設については、
 - 当該施設に対する事前通知を行い、施設による一定の対応期間を設けた上で、
 - 対応のない場合には、妊婦等に対する周知期間を設けた後、当該施設の出産育児一時金の直接支払制度の利用を停止することとしたところ(出産育児一時金の直接支払制度の実施要綱を『出産なび』開設時に改正)。
- 今後の具体的な対応の流れについて、以下のとおり取組を進める。

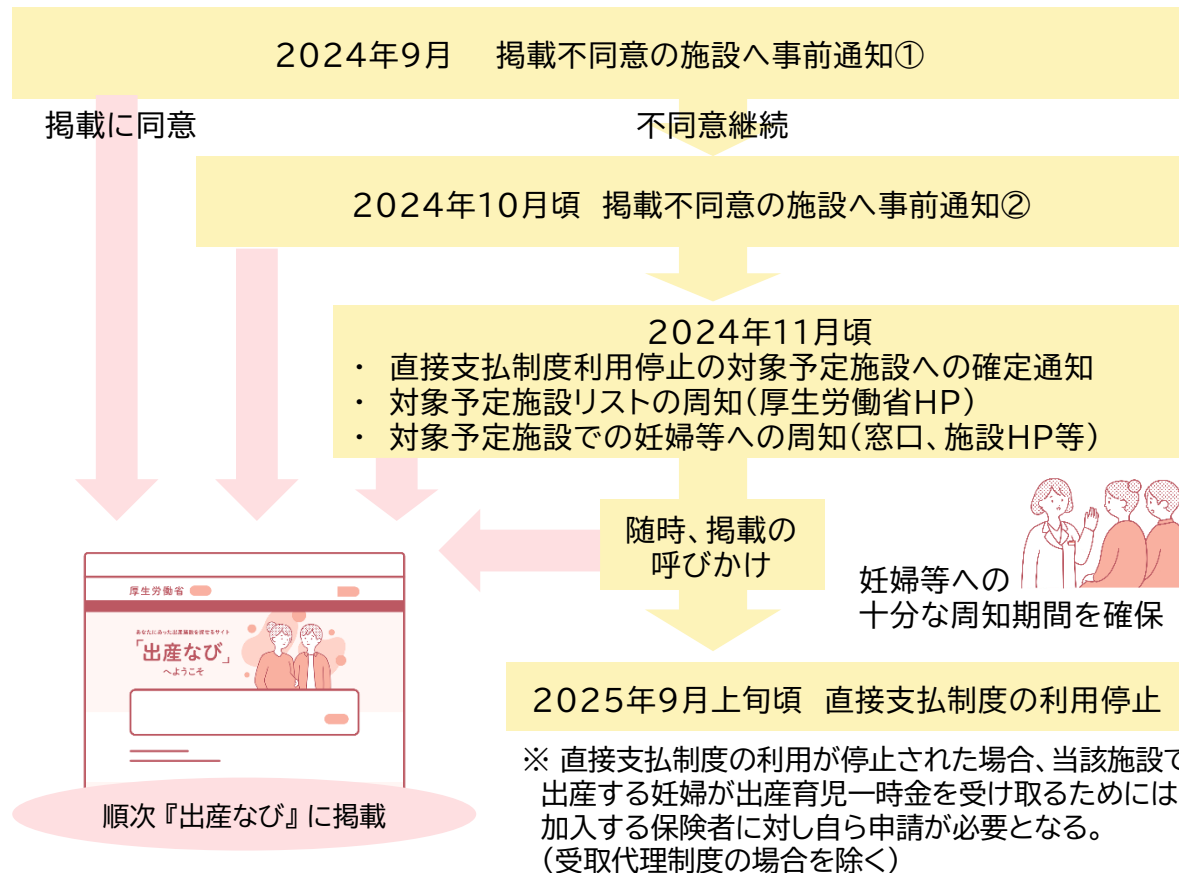
現時点での対象予定施設数

令和6年9月27日現在

対象予定施設数	
公的病院	0
私的病院	6
診療所	35
助産所	3
合計	44

※2023年度に21件以上の分娩取扱実績のある施設のうち、出産育児一時金の直接支払制度を利用しており、分娩取扱を継続しているが、『出産なび』における出産費用等の情報の公表に不同意の施設数

今後の対応の流れ・スケジュール



参考資料



出産費用の見える化等について

見える化の取組状況

- 出産費用の見える化を進め、妊婦の方々が、費用やサービスを踏まえて適切に分娩取扱施設を選択できる環境を整備するため、**全国の分娩取扱施設に関する情報の提供を行うウェブサイト**(以下「情報提供ウェブサイト」という。)を厚生労働省が開設・運営する。
 - ※分娩取扱施設ごとの特色・サービスの内容等に関する情報と、出産費用等に関する情報を併せて公表
- 昨年11月、全国の分娩取扱施設に対して調査票を送付し、掲載する情報を収集中。現時点で、今年度も分娩取扱いを継続予定の施設の**96%が掲載見込み**(病院98%、診療所93%、助産所97%)。運用開始に向け、さらに掲載情報の収集を進める。
 - ※特色・サービスの内容等に関する情報を調査するもの。費用等に関する情報については、各分娩取扱施設の同意を得て、審査支払機関に提出された直接支払制度の専用請求書のデータに基づき公表
 - ※掲載割合の母数は2022年度に21件以上の分娩取扱実績のある施設のうち、出産育児一時金の直接支払制度を利用しており、2024年度以降に分娩の取扱いを継続する予定の施設
 - ※これらに加え、年間分娩件数が20件以下の施設及び直接支払制度を利用していない施設も任意で掲載予定
- 2024年春からの運用開始に向け、引き続き、情報提供ウェブサイトの開設準備を進める。

直接支払制度の要綱改正

- 出産費用の見える化を推進する観点から、出産育児一時金の直接支払制度の実施要綱において、

年間分娩件数が21件以上の分娩取扱施設※については、直接支払制度を利用する場合には、情報提供ウェブサイトにおいて 出産費用等の情報の公表を行うこと	※請求月ベース
------------------------------------------------------------------------------	---------

を規定することとする(情報提供ウェブサイトの運用開始前に実施要綱を改正予定)。
- 今後、年間分娩件数が21件以上で、情報提供ウェブサイトにおける出産費用等の情報の公表を行っていない分娩取扱施設については、
 - 当該施設に対する事前通知を行い、施設による一定の対応期間を設けた上で、
 - 対応のない場合には、妊婦等に対する周知期間を設けた後、当該施設の出産育児一時金の直接支払制度の利用を停止することとする。(必要なシステム改修等の上、令和7年夏から実施予定)

出産なびの掲載内容について

<掲載数について>

- ※1 2024年8月30日時点の「出産なび」掲載施設
- ※2 産科もしくは小児科を主とする病院

掲載施設数

		出産なび掲載施設数※1
病院	母子への医療を主とする病院※2	240
	病院（「母子への医療を主とする病院」以外の病院）	666
有床診療所		884
助産所		273
計		2063

都道府県別：掲載施設数

	総合周産期 ※3	地域周産期 ※3	周産期母子 以外の病院 ※4	診療所	助産所
北海道	4	28	17	13	8
青森県	1	4	5	11	1
岩手県	1	9	0	9	0
宮城県	2	7	4	14	3
秋田県	1	3	10	4	0
山形県	1	3	7	7	0
福島県	1	4	8	12	1
茨城県	3	4	14	20	5
栃木県	2	6	2	17	4
群馬県	1	7	6	15	1
埼玉県	2	9	21	41	14
千葉県	3	8	26	46	10
東京都	14	15	64	56	22
神奈川県	5	16	34	48	20
新潟県	3	5	9	15	1
富山県	1	4	2	9	2
石川県	1	3	10	13	5
福井県	2	5	2	5	2
山梨県	1	5	2	8	4
長野県	1	9	11	12	13
岐阜県	1	4	10	17	8
静岡県	3	10	10	30	23
愛知県	7	12	27	69	19

	総合周産期	地域周産期	周産期母子 以外の病院	診療所	助産所
三重県	2	3	8	16	6
滋賀県	2	2	6	13	4
京都府	3	15	9	18	9
大阪府	6	17	36	52	23
兵庫県	6	6	23	34	13
奈良県	1	1	6	10	6
和歌山県	1	2	4	6	5
鳥取県	1	1	4	8	0
島根県	1	3	6	6	0
岡山県	2	4	10	14	6
広島県	2	8	12	13	5
山口県	2	4	9	10	2
徳島県	1	3	4	3	0
香川県	2	1	10	3	1
愛媛県	1	5	3	12	2
高知県	1	1	4	2	0
福岡県	7	5	17	61	9
佐賀県	1	2	2	15	2
長崎県	2	2	8	23	1
熊本県	2	2	4	17	1
大分県	1	3	1	17	2
宮崎県	1	6	2	14	3
鹿児島県	1	5	10	18	4
沖縄県	2	6	8	8	3

※3 総合周産期母子医療センター（総合周産期）および地域周産期母子医療センター（地域周産期）は2024年4月1日現在の指定。

※4 「周産期母子以外の病院」は総合・地域周産期母子医療センター以外の病院をさす。以下同じ。

出産なびの掲載内容について

<病床等について>

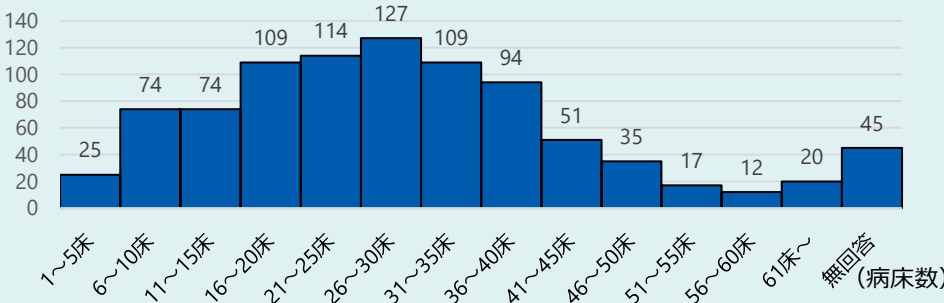
出典：「出産なび」掲載データより作成（2024年8月30日時点）

※1 産科病床数は妊産婦が同時に入院可能な最大病床数をさす

※2 NICU病床数は新生児特定集中治療室管理料1、2、総合周産期特定集中治療室管理料2新生児集中治療室管理料を算定している病床数

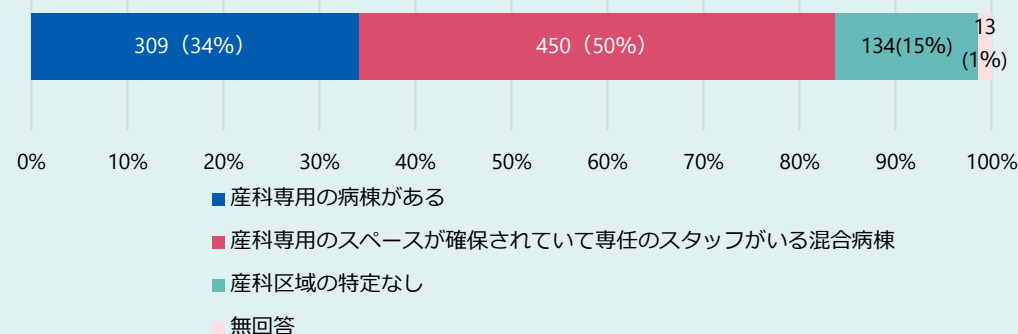
産科病床数（病院）

n=906

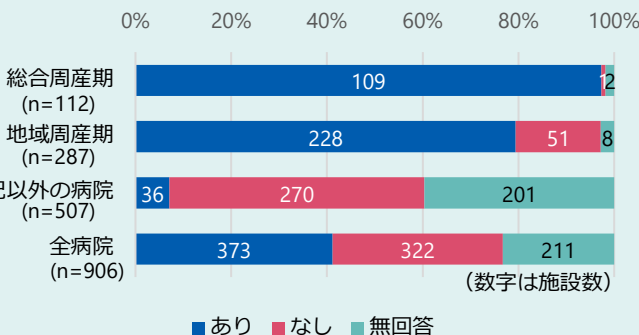


産科区域の特定について（病院のみ）

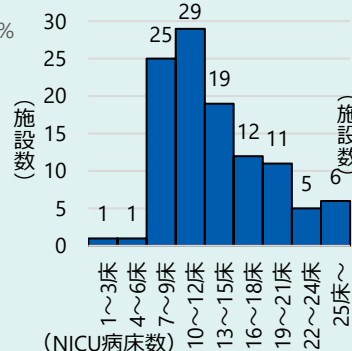
n=906



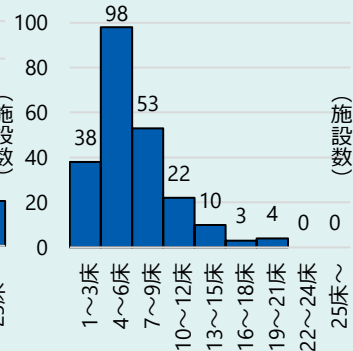
NICU病床の有無・NICU病床数（病院）



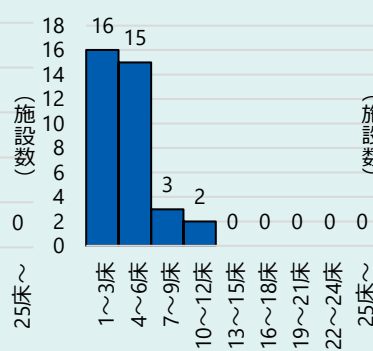
<総合周産期母子医療センター>



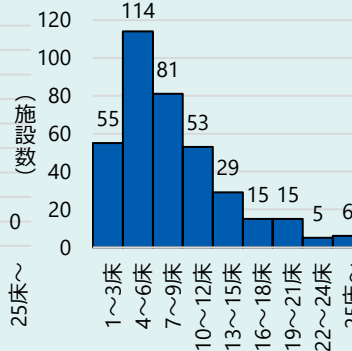
<地域周産期母子医療センター>



<周産期母子以外の病院>

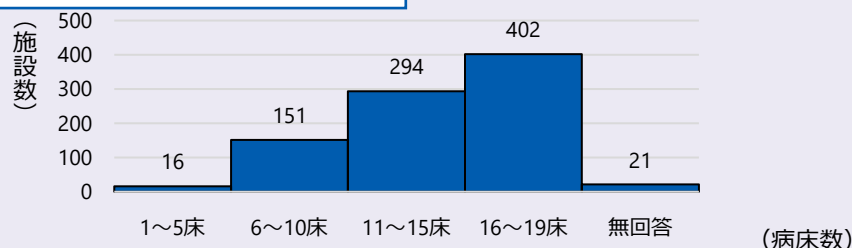


<全病院>



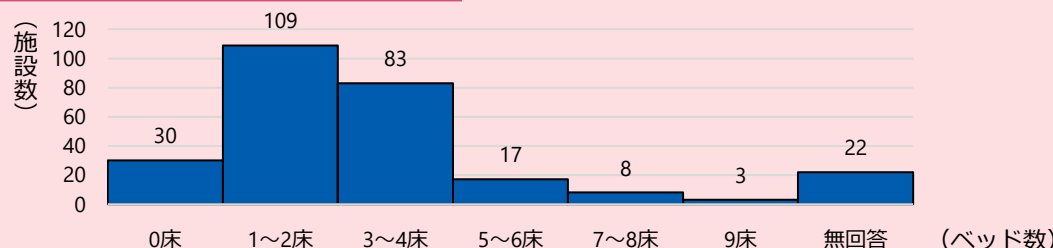
産科病床数（有床診療所）

(n=884)



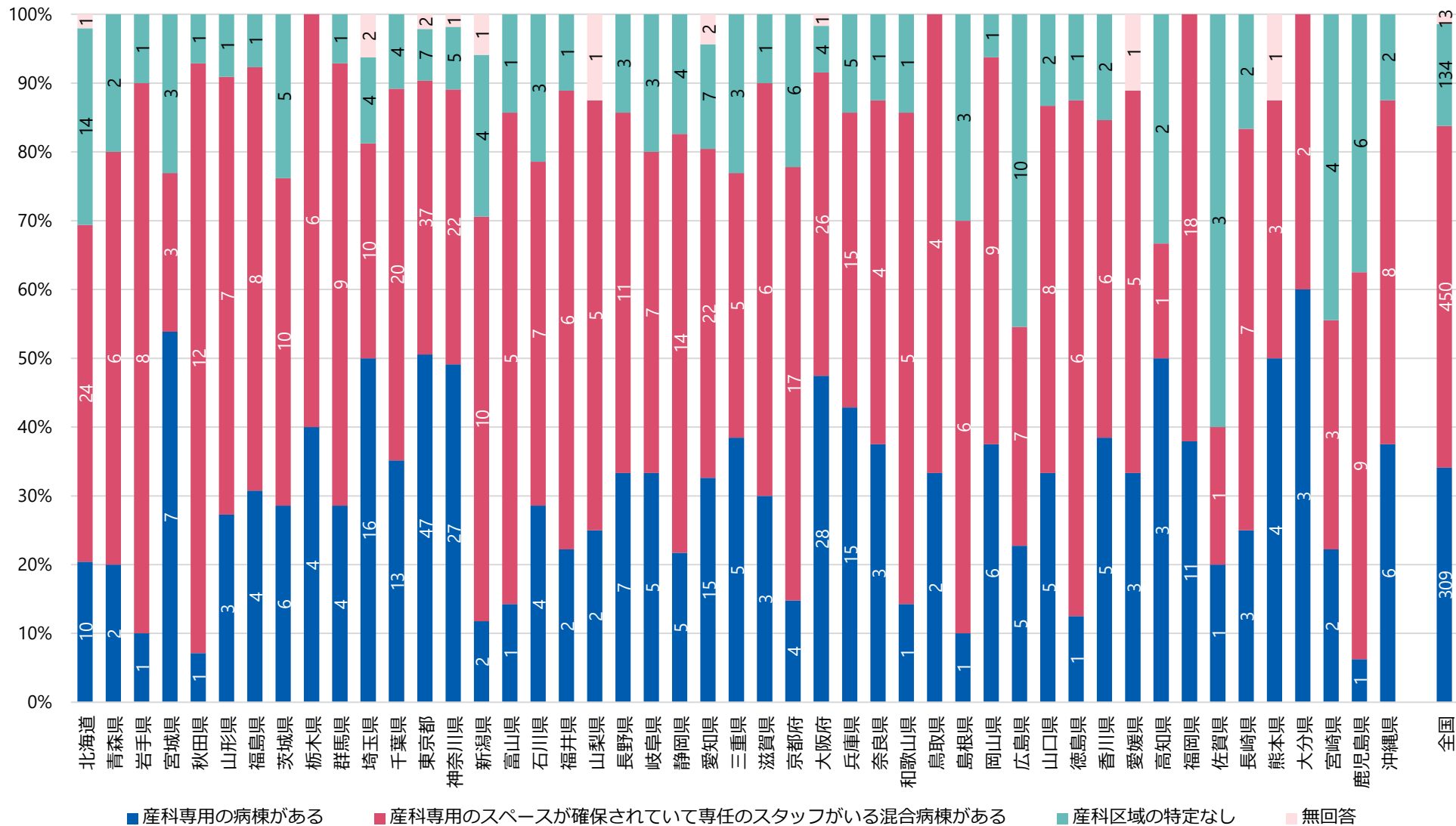
入所可能ベッド数（助産所）

(n=272)



出産なびの掲載内容について

産科区域の特定の有無（病院）

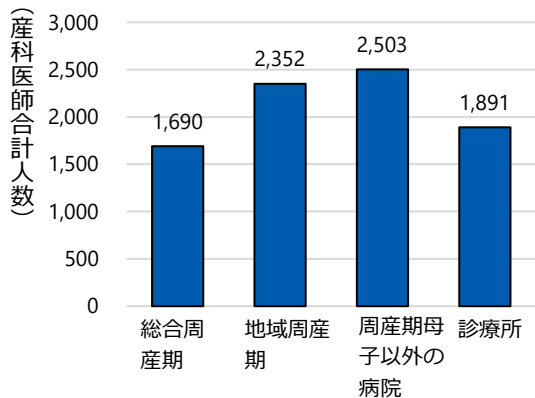


出典：「出産なび」掲載データより作成（2024年8月30日時点）

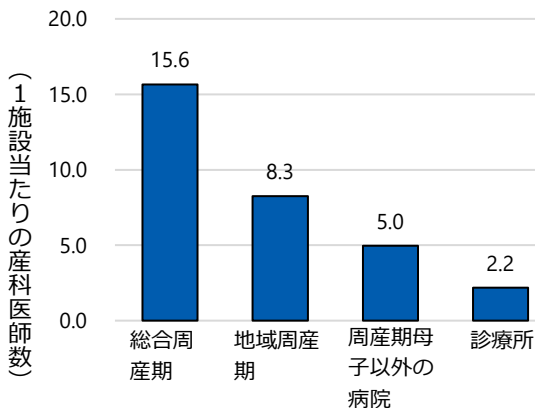
出産なびの掲載内容について

<産科医師数について>

機能別：産科医師合計人数

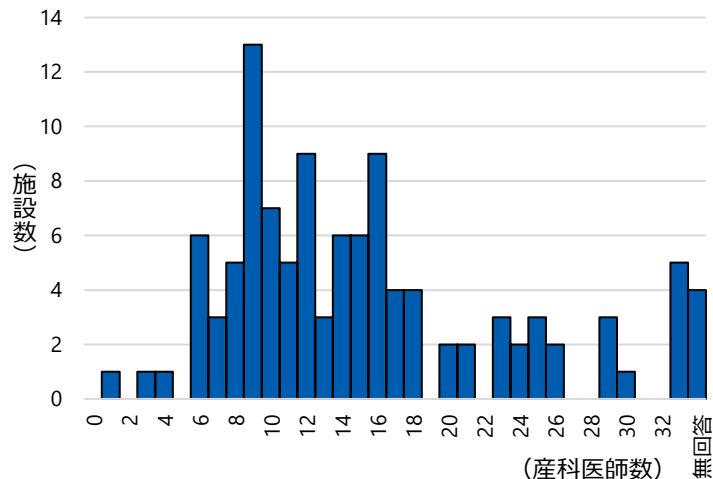


機能別：1施設当たりの産科医師数

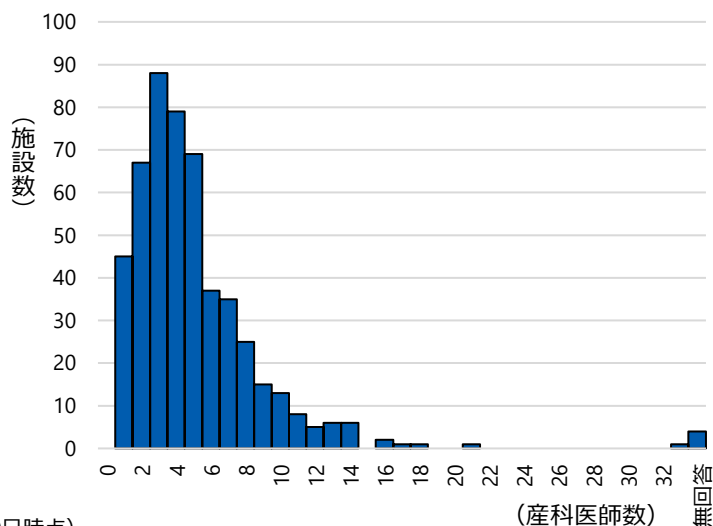


産科医師数の施設別人数分布

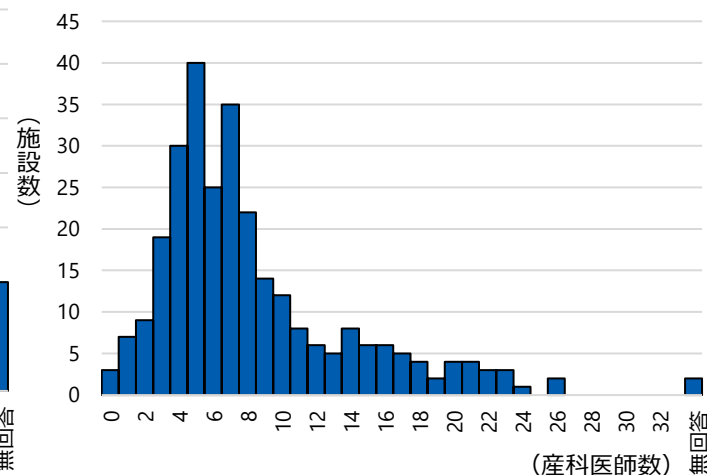
<総合周産期母子医療センター> (n=112)



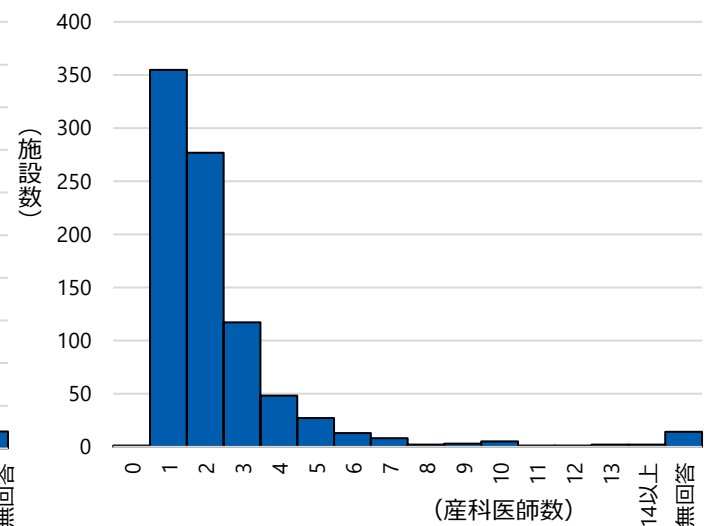
<周産期母子医療センター以外の病院> (n=507)



<地域周産期母子医療センター> (n=287)



<診療所> (n=884)



※常勤医師数のみ計上。

※産科医師は分娩を取り扱う医師をさす。

出典：「出産なび」掲載データより作成（2024年8月30日時点）

出産なびの掲載内容について

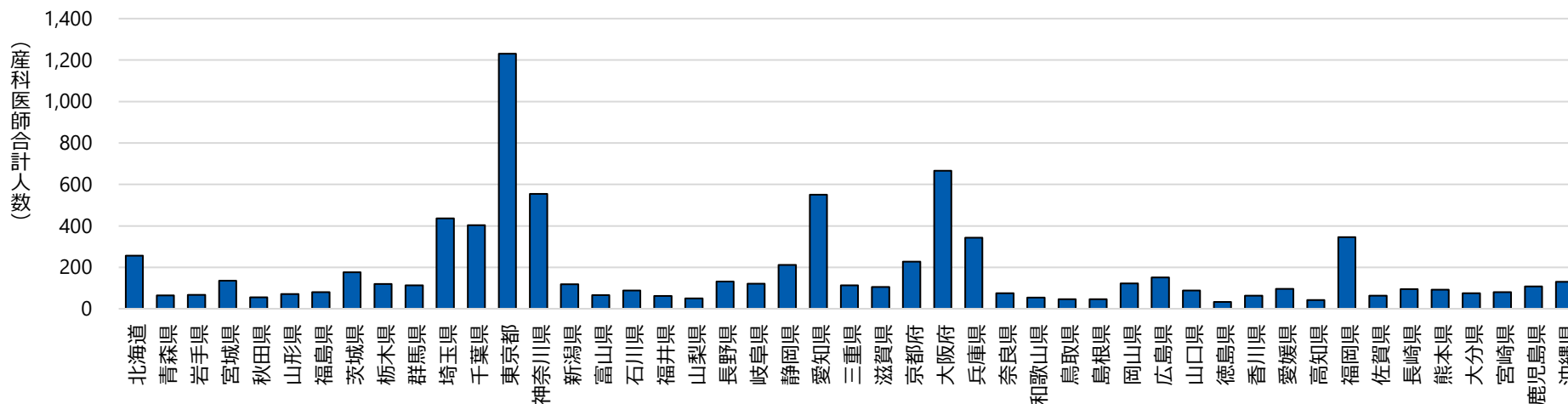
<産科医師数について>

(n=1,755)

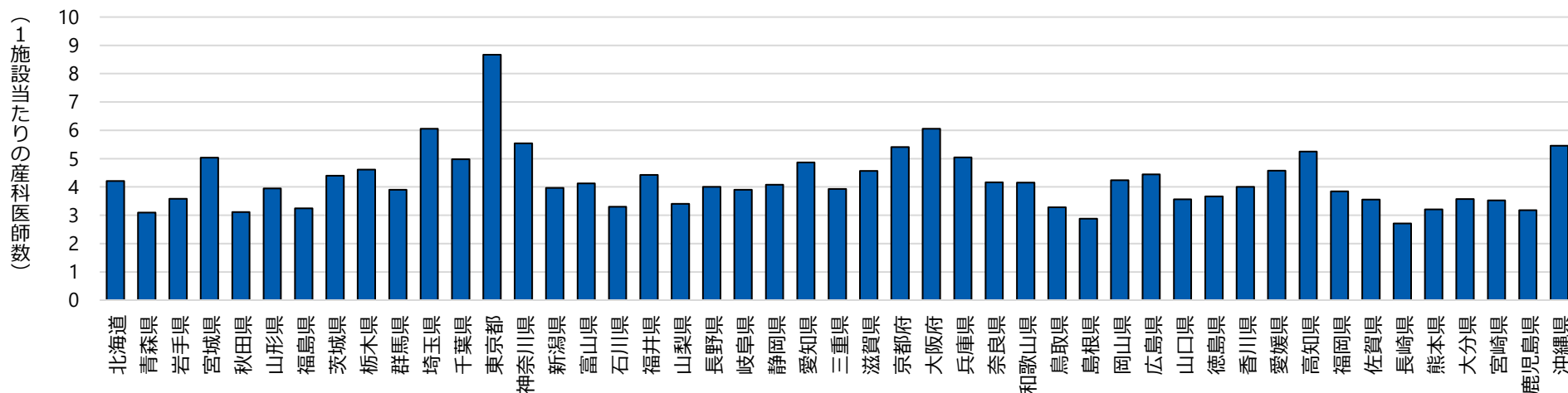
※常勤医師数のみ計上。

※産科医師は分娩を取り扱う医師をさす。

都道府県別：合計人数



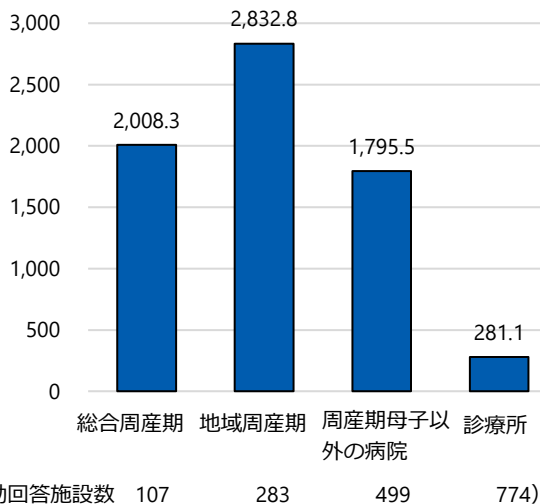
都道府県別：1施設当たりの産科医師数



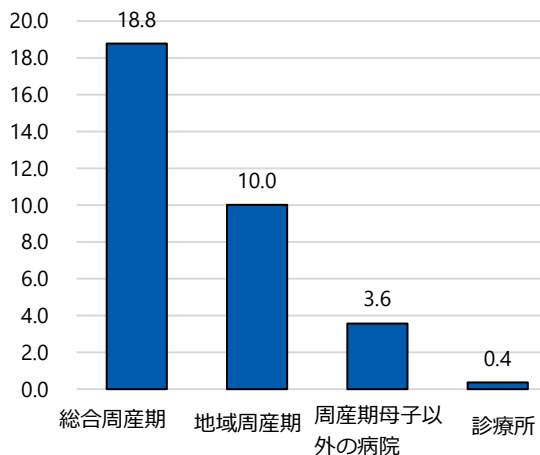
出産なびの掲載内容について

<小児科医師数について>

機能別：小児科医師合計人数

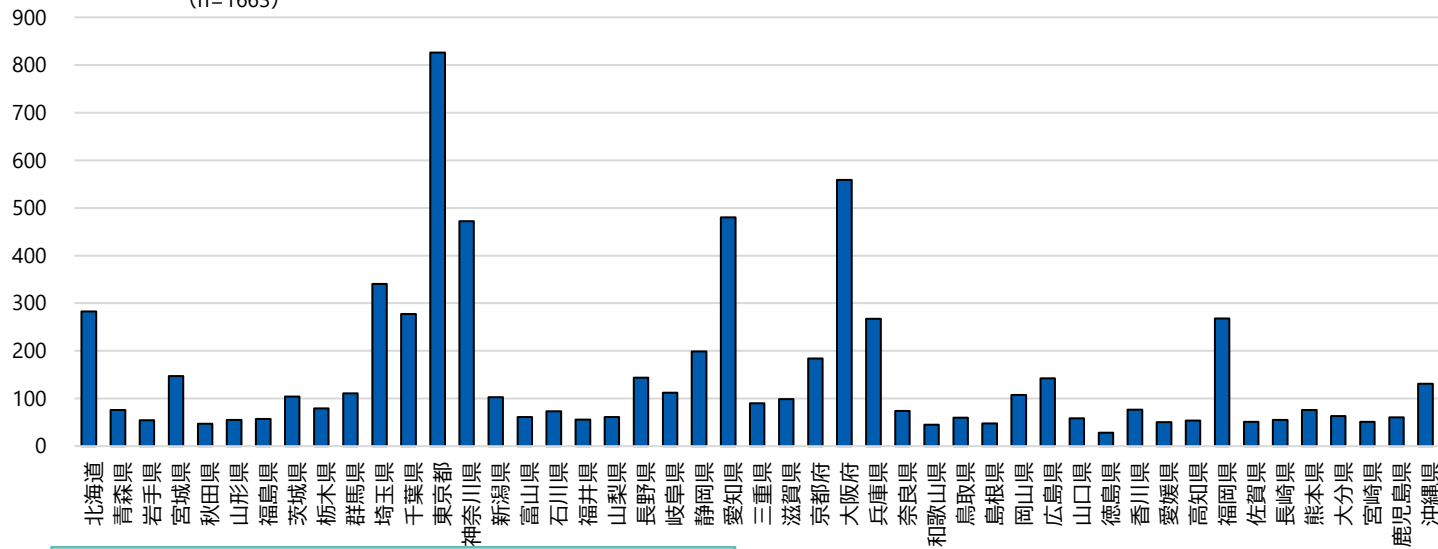


機能別：1施設当たりの小児科医師数



都道府県別：合計人数

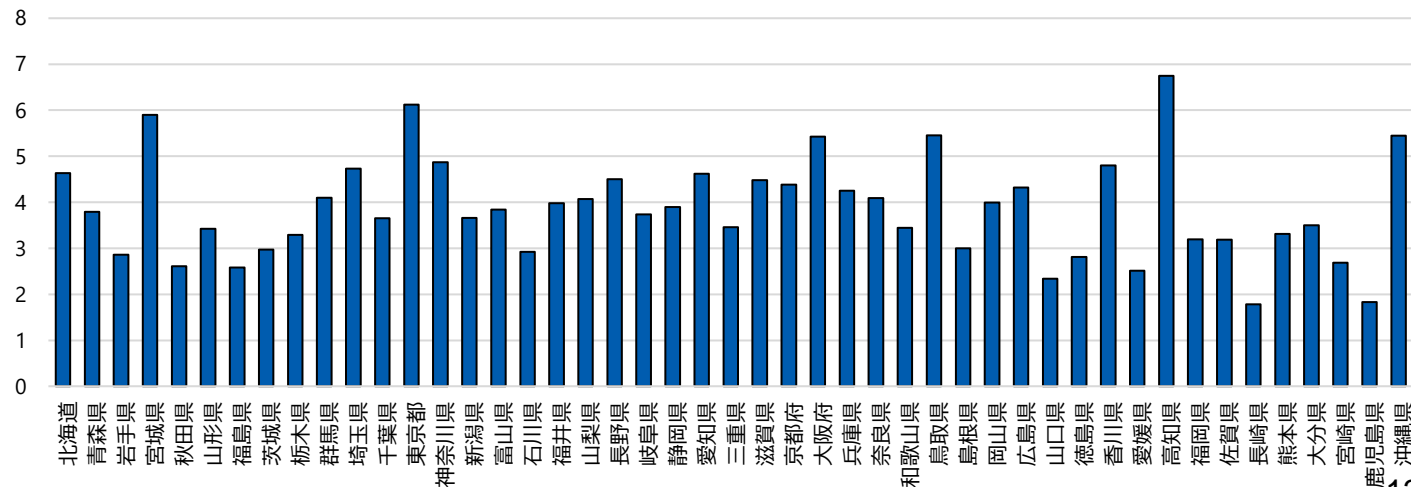
(n=1663)



※常勤医師数+常勤換算された非常勤医師数を計上。

※小児科医師数は主として小児医療に従事し新生児の診察に関わる者を含めて、新生児医療に従事している者の合計人数をさす。

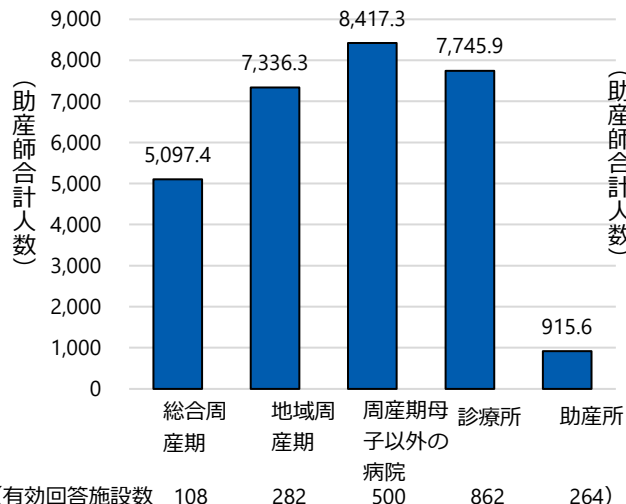
都道府県別：1施設当たりの小児科医師数



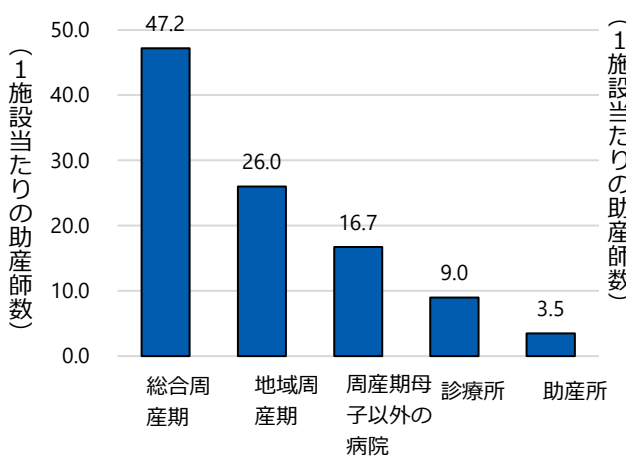
出産なびの掲載内容について

<助産師数について>

機能別：助産師合計人数

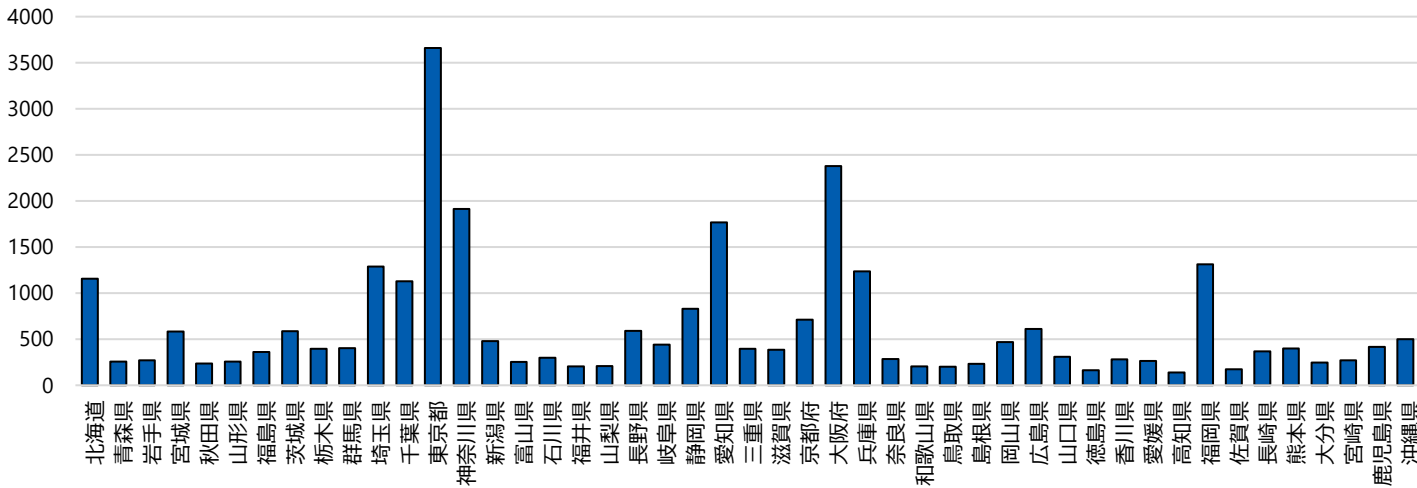


機能別：1施設当たりの助産師数



都道府県別：助産師合計数

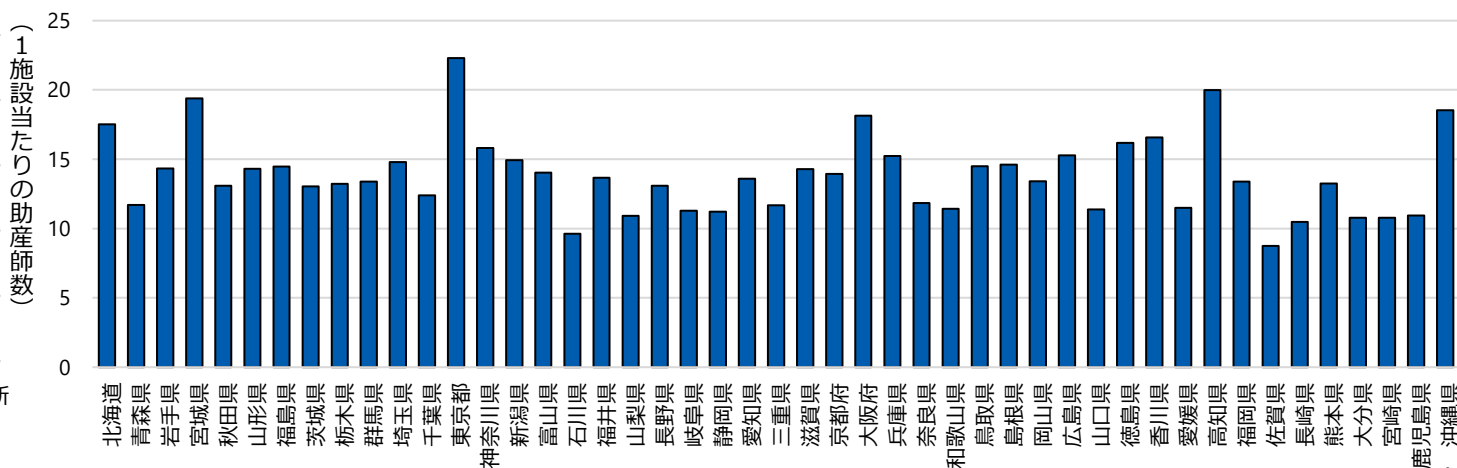
(n=2016)



※常勤助産師数+常勤換算された非常勤助産師数を計上。

※助産師は産科関連病棟に勤務し、主として助産業務を行う者を示す。

都道府県別：1施設当たりの助産師数

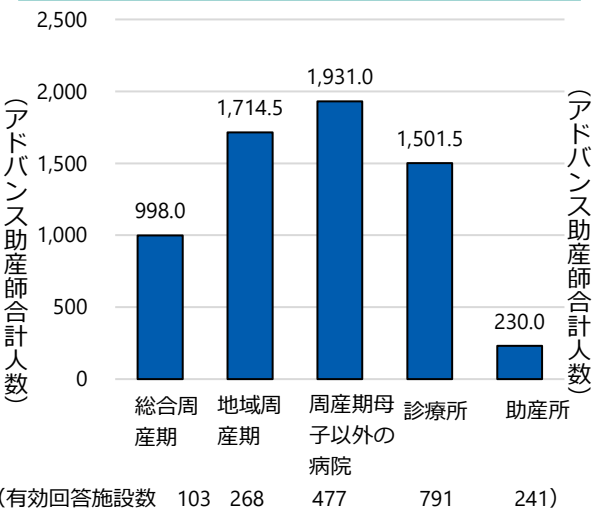


出産なびの掲載内容について

<アドバンス助産師数について>

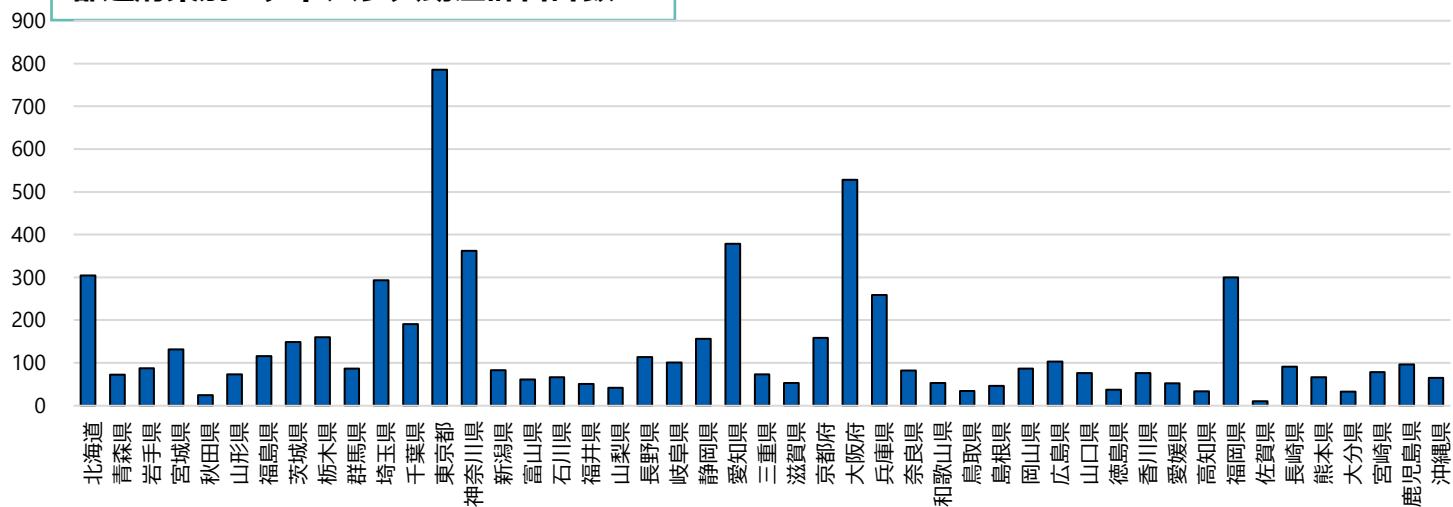
※常勤アドバンス助産師数+常勤換算された非常勤アドバンス助産師数を計上。

機能別：アドバンス助産師合計人数

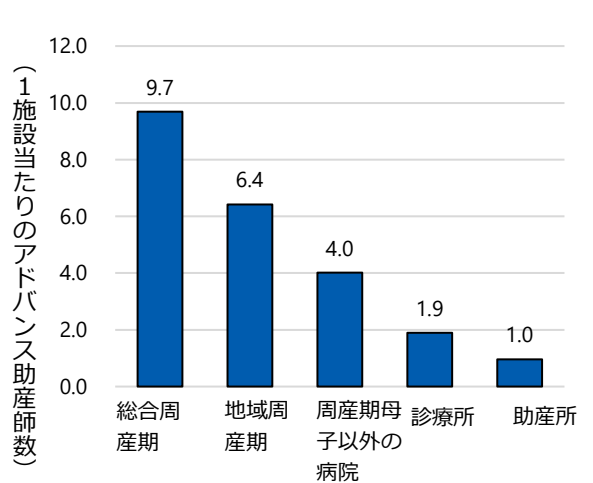


都道府県別：アドバンス助産師合計数

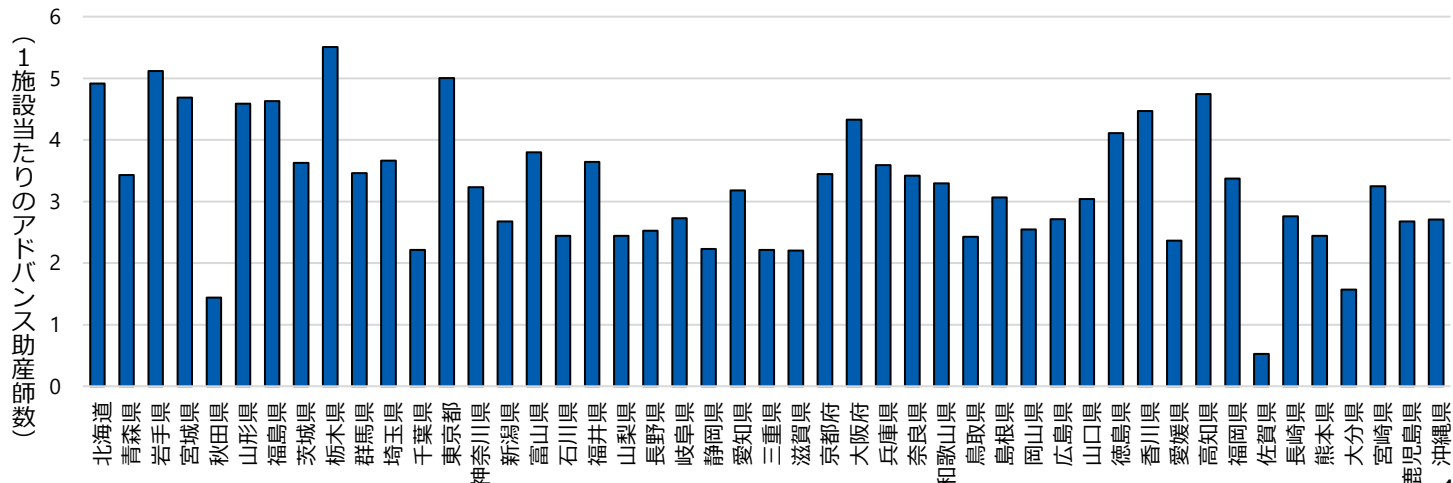
(n=1,880)



機能別：1施設当たりのアドバンス助産師数



都道府県別：1施設当たりのアドバンス助産師数



出典：「出産なび」掲載データより作成（2024年8月30日時点）

出産なびの掲載内容について

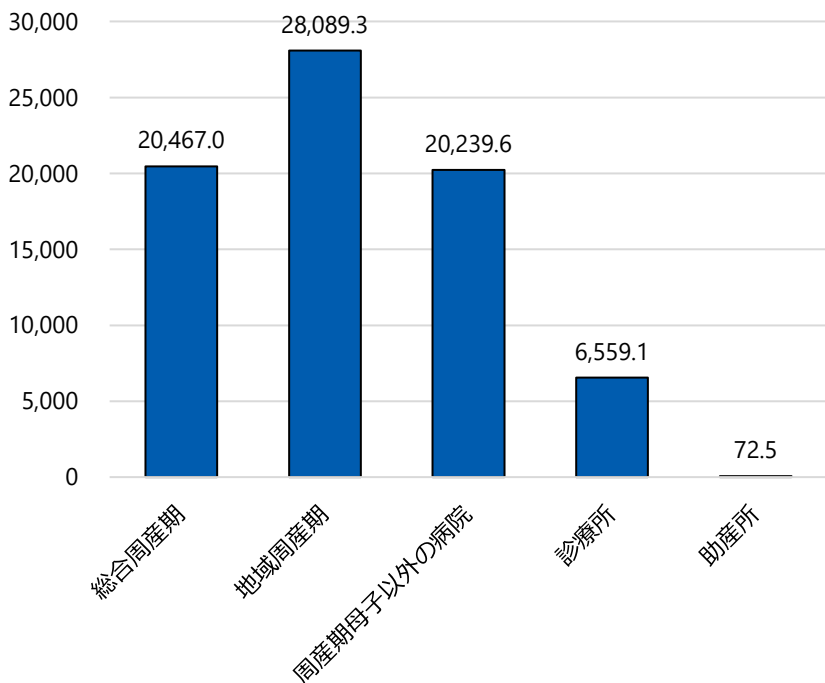
<看護師・准看護師数について>

※常勤看護師・准看護師数+常勤換算された非常勤看護師・准看護師数を計上。

※看護師数・准看護師数は産科関連病棟に勤務、あるいは、産科関連外来に専属で勤務している看護師・准看護師数を計上。

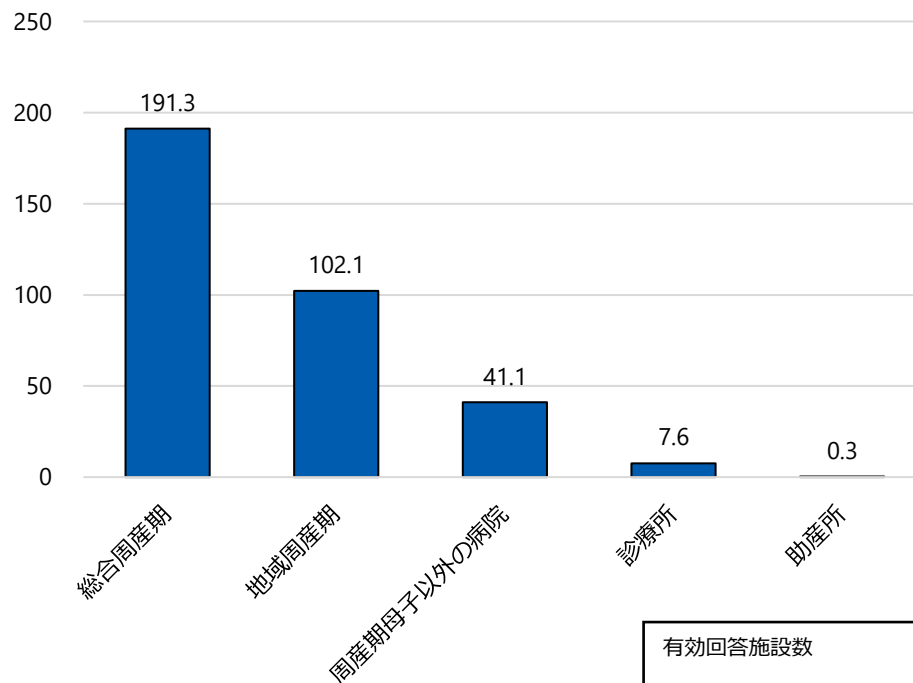
機能別：看護師・准看護師合計人数

(看護師・准看護師合計人数)



機能別：1施設当たりの看護師・准看護師数

(1施設当たりの看護師・准看護師数)



有効回答施設数

総合周産期	107
地域周産期	275
周産期母子以外の病院	489
診療所	861
助産所	218

出産なびの掲載内容について

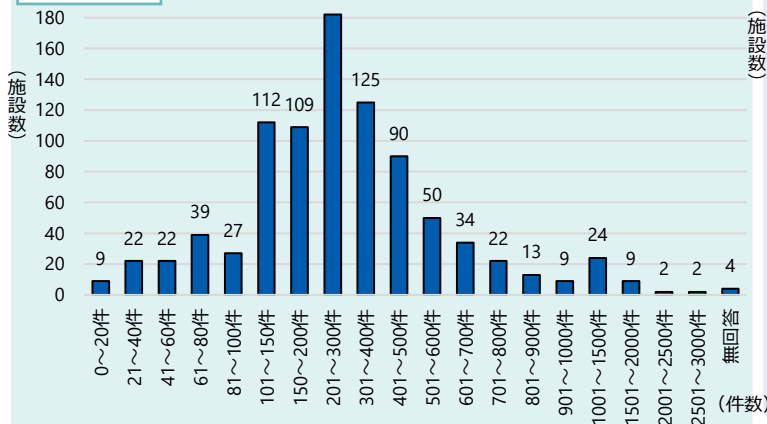
<分娩実績について>

※施設側の回答をもとに作成
 ※2022年度の年間経膈分娩件数

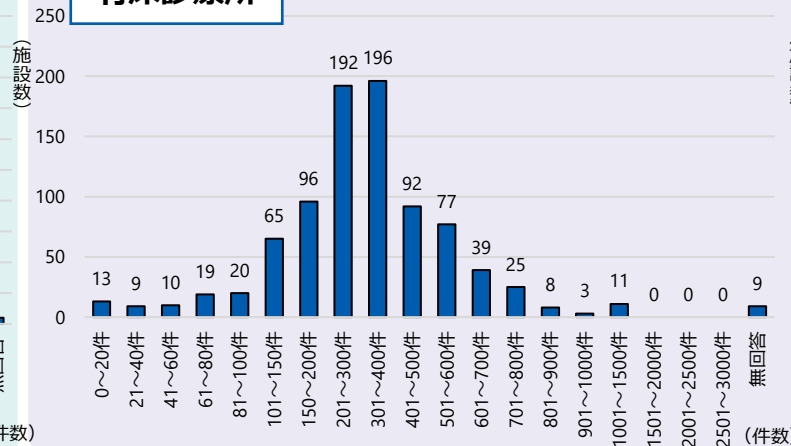
施設数：病院906（総合周産期112 地域周産期287 周産期母子以外の病院507） 診療所884 助産所273 全施設2063

経膈分娩数

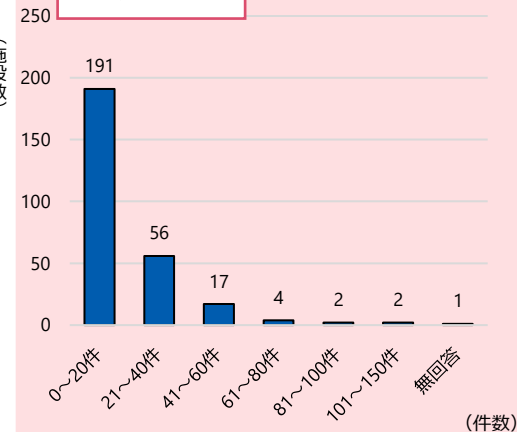
病院



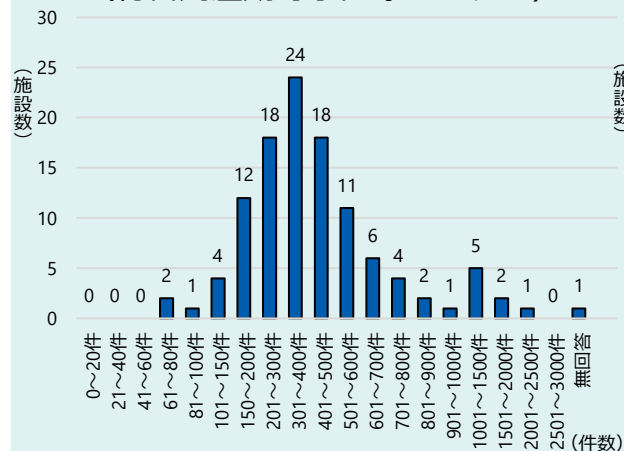
有床診療所



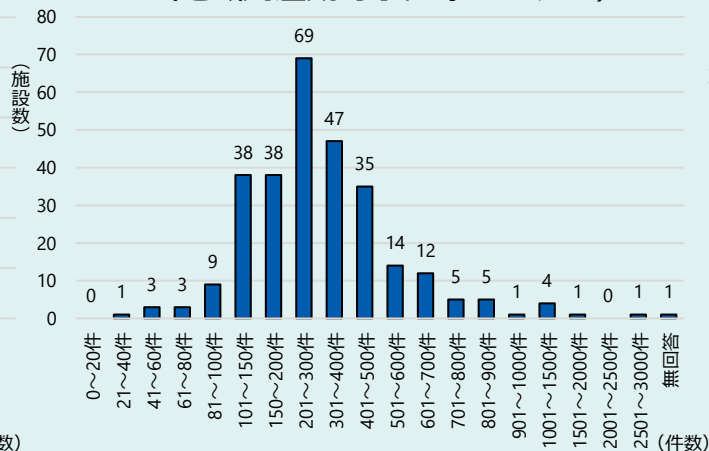
助産所



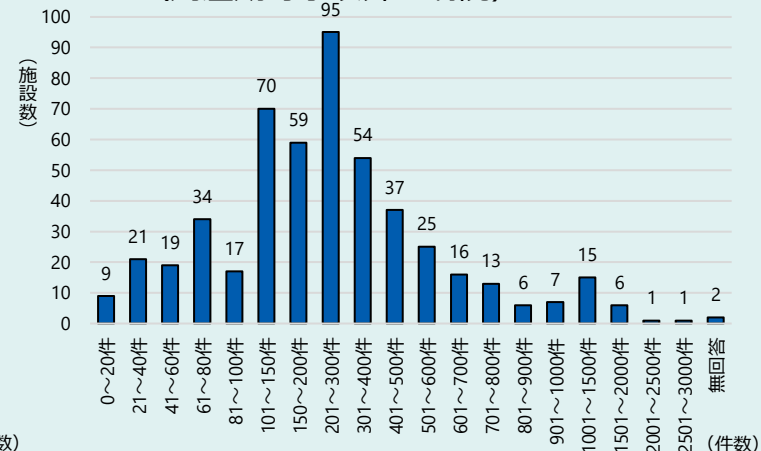
(総合周産期母子医療センター)



(地域周産期母子医療センター)



(周産期母子以外の病院)

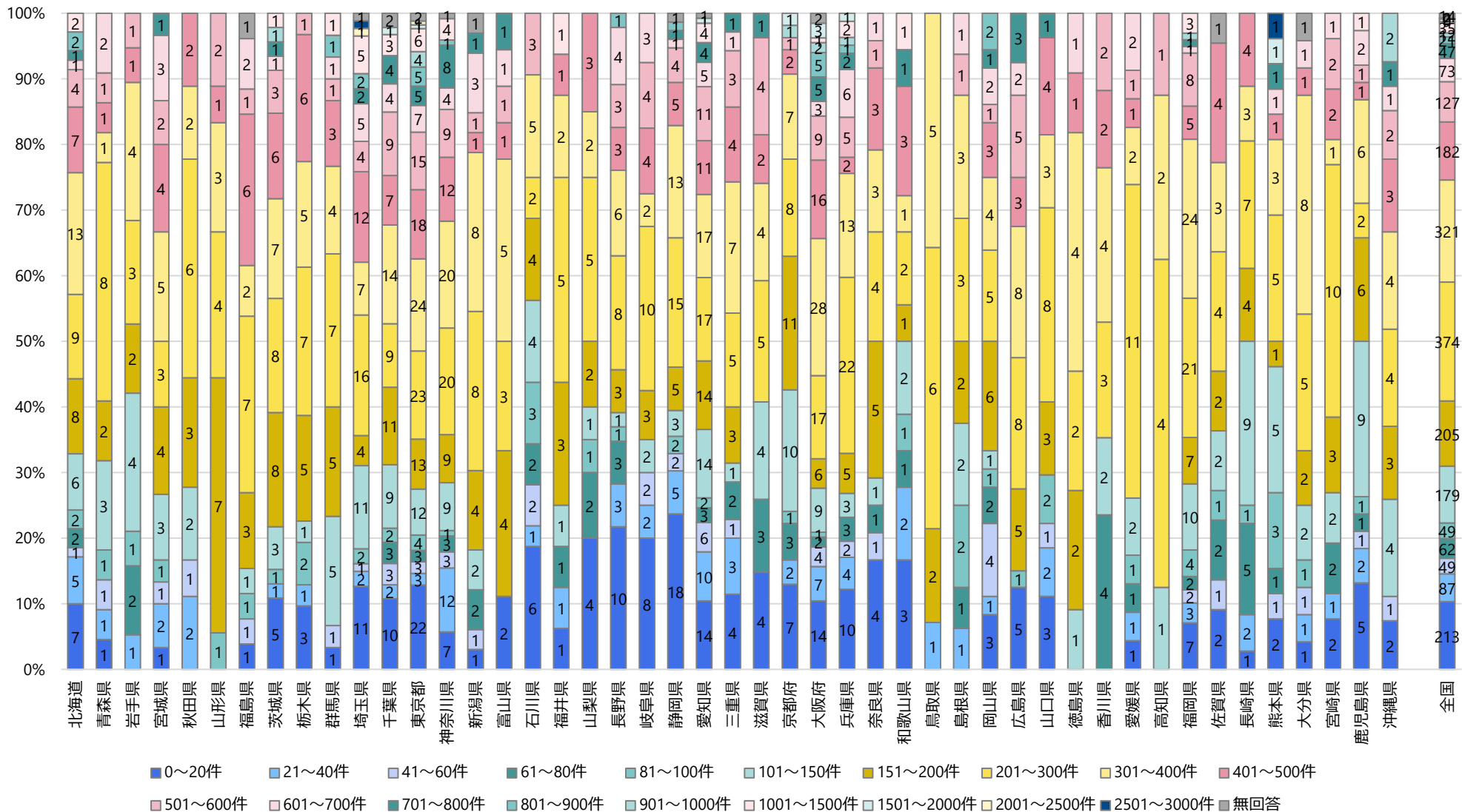


出産なびの掲載内容について

都道府県別の経膈分娩数

※施設側の回答をもとに作成

※2022年度の年間経膈分娩件数



出典：「出産なび」掲載データより作成（2024年8月30日時点）

出産なびの掲載内容について

<分娩実績について>

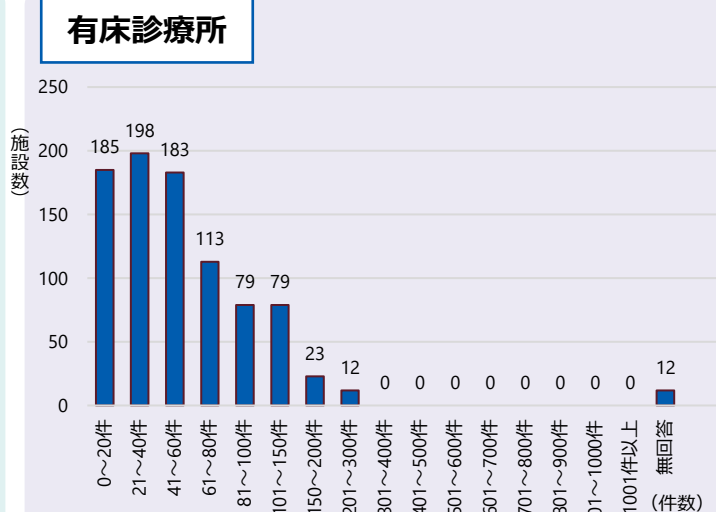
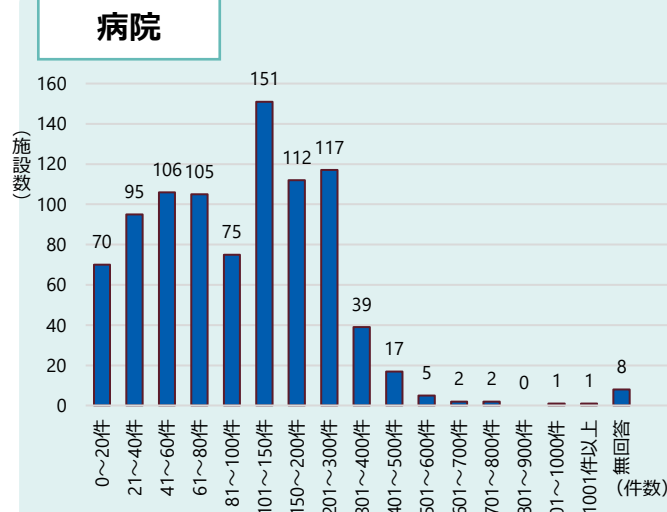
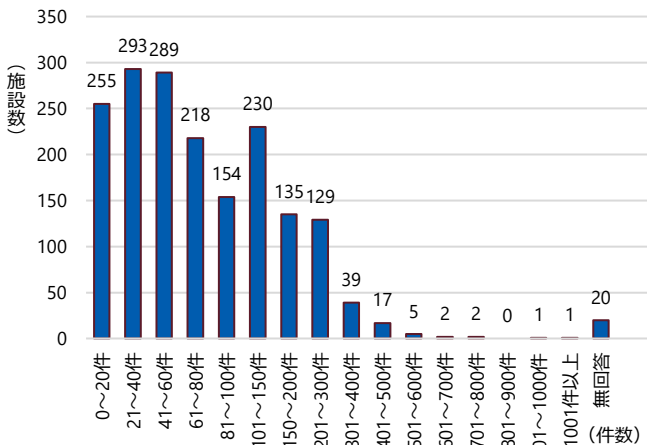
※施設側の回答をもとに作成
 ※病院・診療所のみ回答
 ※2022年度の年間経膈分娩件数

出典：「出産なび」掲載データより作成（2024年8月30日時点）

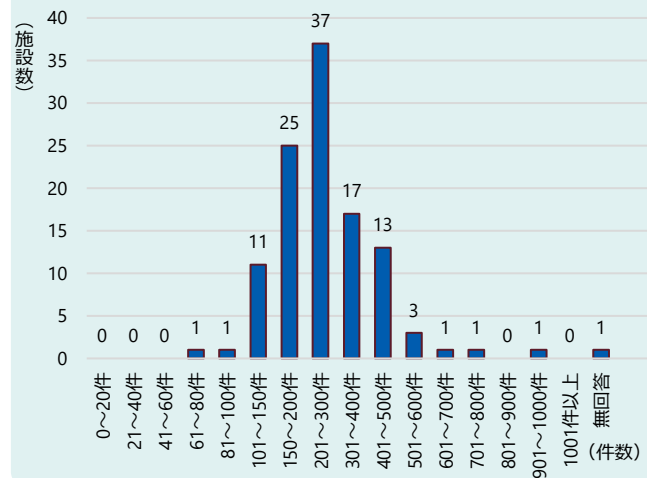
帝王切開術件数

病院・診療所

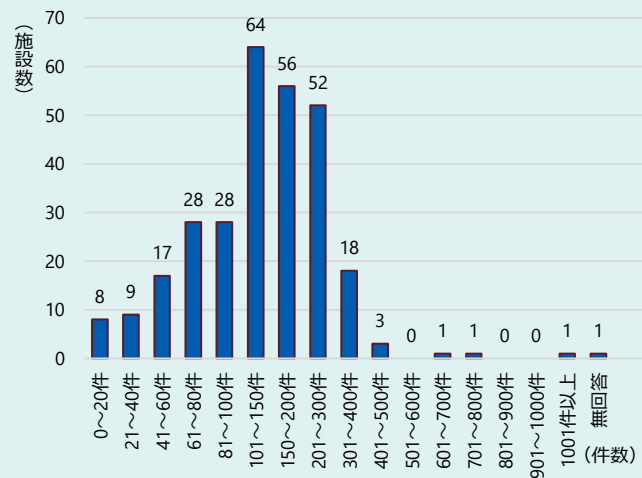
施設数：病院906（総合周産期112 地域周産期287 周産期母子以外の病院507） 診療所884



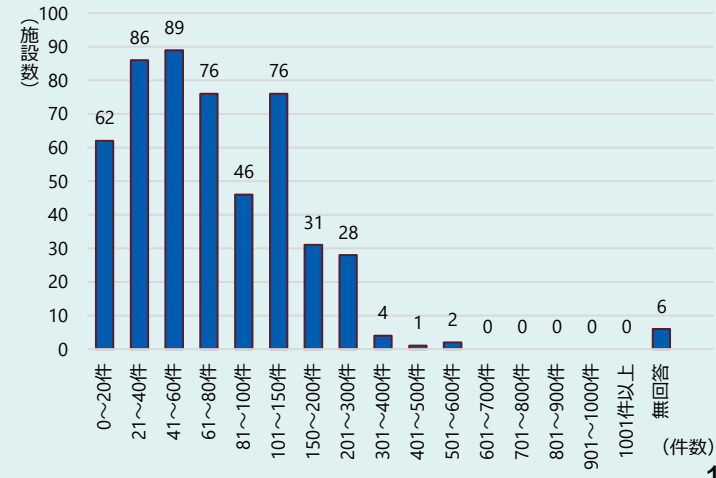
(総合周産期母子医療センター)



(地域周産期母子医療センター)



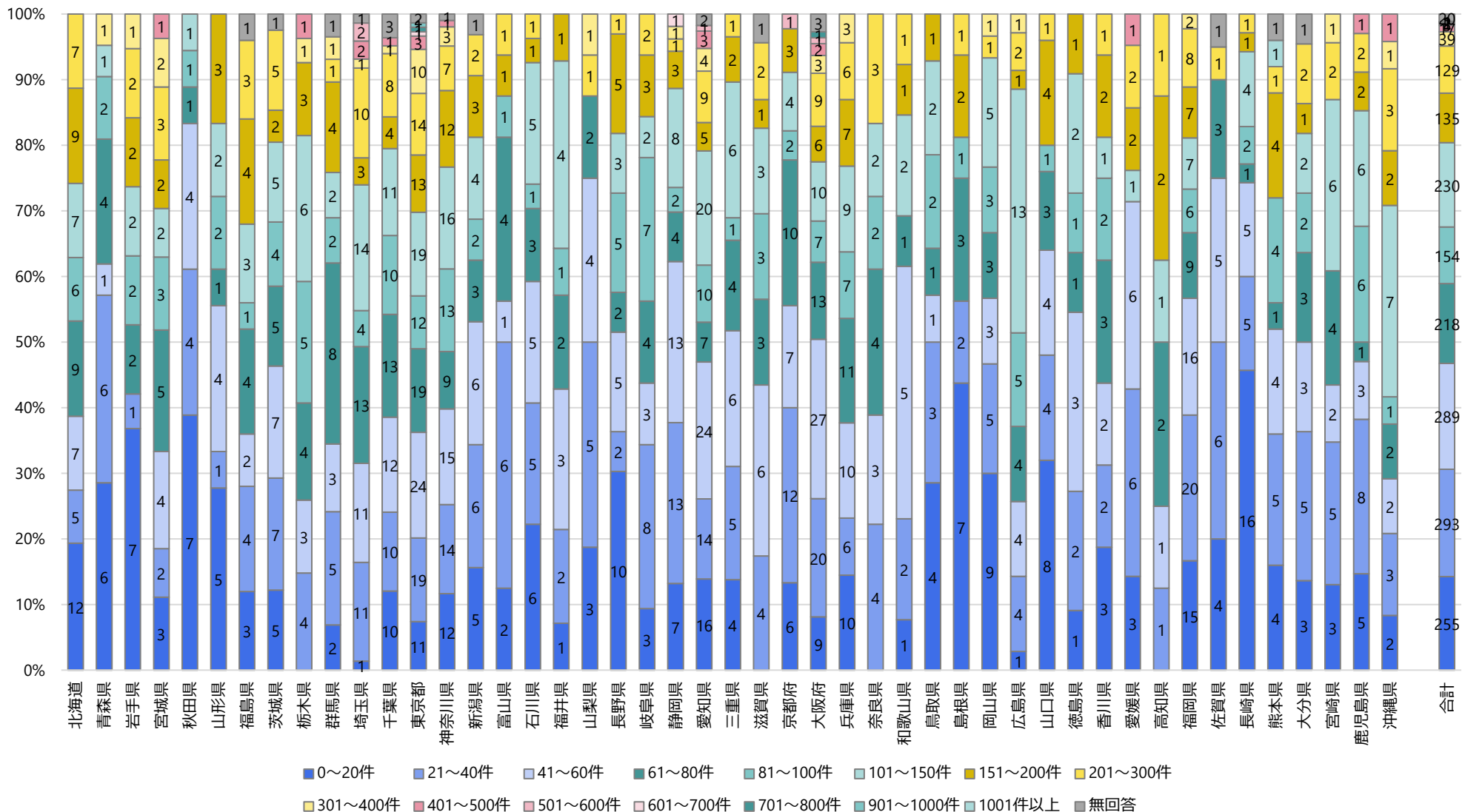
(周産期母子以外の病院)



出産なびの掲載内容について

都道府県別の帝王切開術取扱件数

※施設側の回答をもとに作成
 ※病院・診療所のみ回答
 ※2022年度の年間経膈分娩件数



出典：「出産なび」掲載データより作成（2024年8月30日時点）

出産なびの掲載内容について

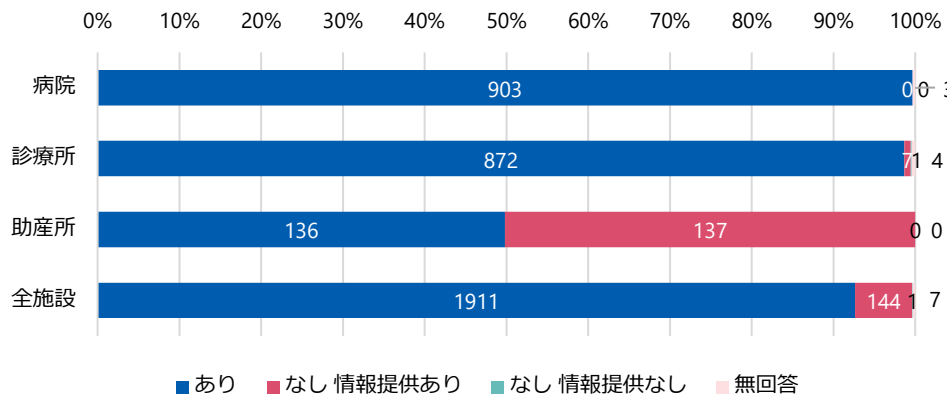
<検査等について>

出典：「出産なび」掲載データより作成（2024年8月30日時点）

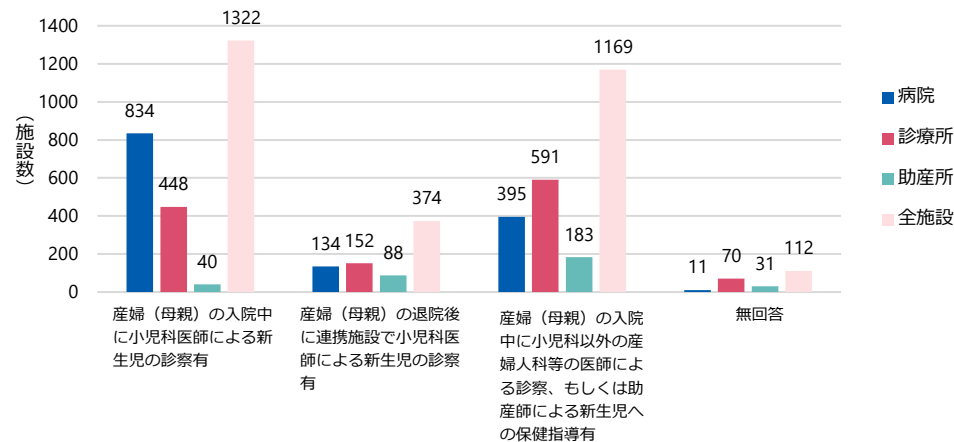
回答施設数：病院906 診療所884 助産所273 全施設2063

※1 自施設で検査を行っていない場合に検査が可能な他施設で受検していただくよう情報提供をおこなっている場合は情報提供ありとしている。

新生児聴覚検査の有無及びない場合の情報提供※1の有無

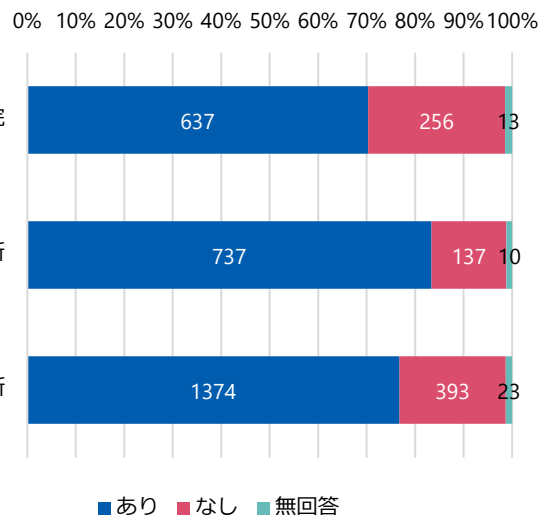


新生児の診察（複数選択可）

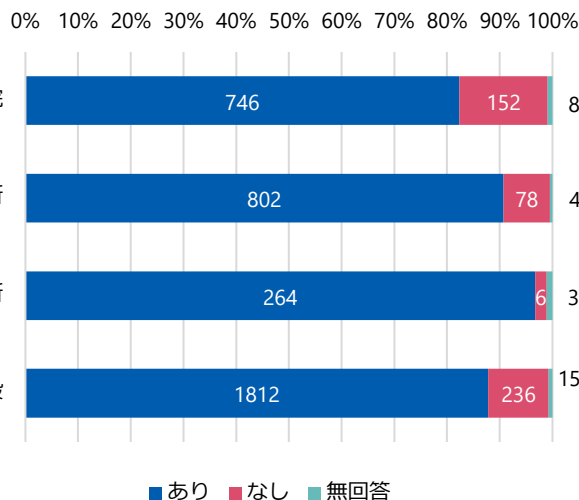


風疹抗体価が低い産婦に対する風疹含有ワクチンの接種（出産後の接種）

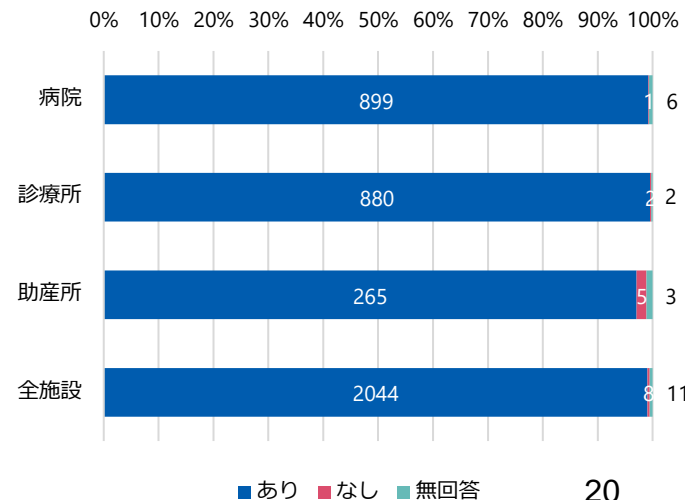
※病院・診療所のみ回答



2週間産婦健康診査（産後の健診）



1か月産婦健康診査（産後の健診）



出産なびの掲載内容について

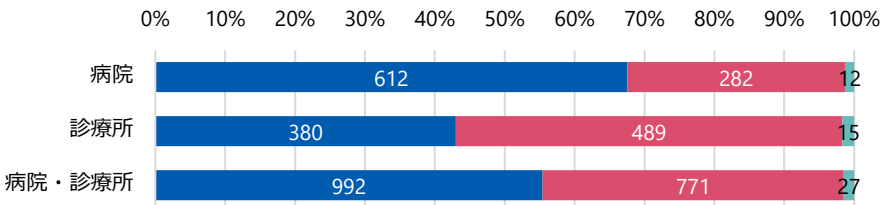
<助産ケアについて>

回答施設数：病院906 診療所884 助産所273 全施設2063

出典：「出産なび」掲載データより作成（2024年8月30日時点）
※市区町村事業

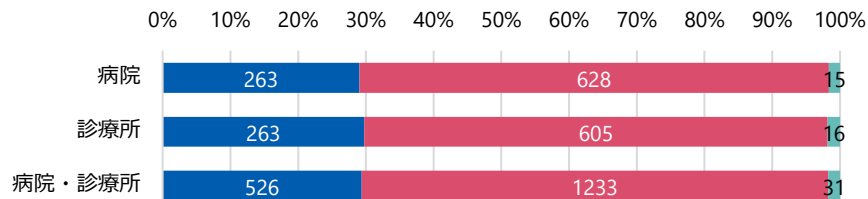
助産師外来の有無

※病院・診療所のみ回答



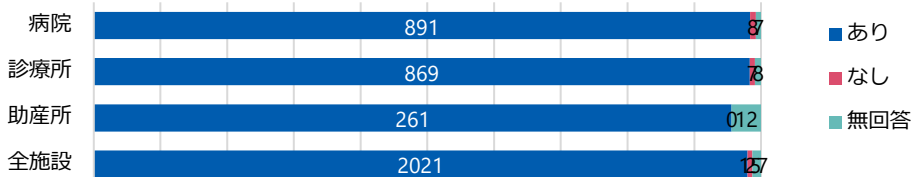
院内助産の有無

※病院・診療所のみ回答



入院中の授乳支援の実施有無

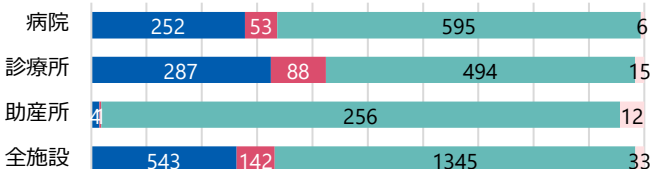
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



授乳支援を行う外来（退院後）の実施状況

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

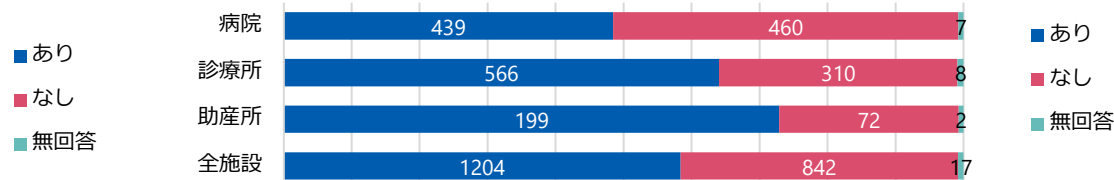
■ 自施設で出産した産婦（母親）のみを対象とした授乳支援を行う外来を実施している
 ■ 授乳支援を行う外来を実施していない
 ■ 授乳支援を行う外来を実施している
 ■ 無回答



産後ケア事業※の実施状況

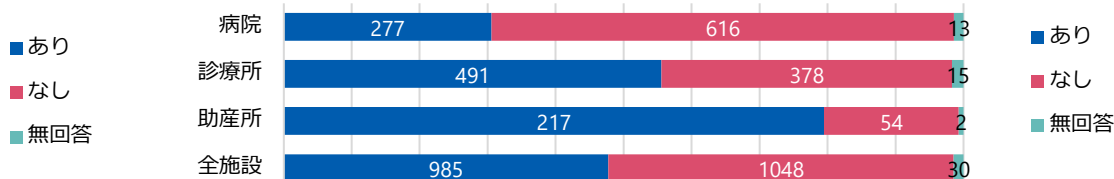
<宿泊（ショートステイ）型>

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



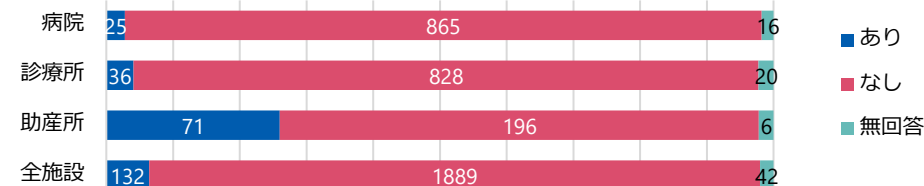
<通所（デイサービス）型（個別型）>

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



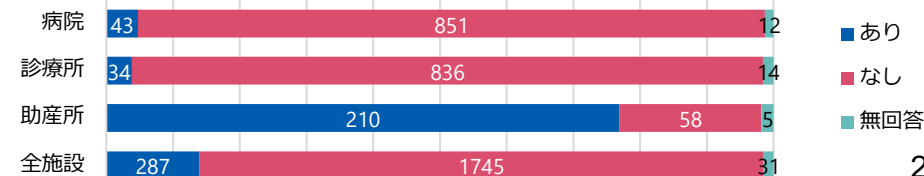
<通所（デイサービス）型（集団型）>

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



<居宅訪問（アウトリーチ）型>

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



出産なびの掲載内容について

都道府県別の産後ケア事業※の実施状況

※市区町村事業

<宿泊（ショートステイ）型>



■あり ■なし ■無回答

出典：「出産なび」掲載データより作成（2024年8月30日時点）

出産なびの掲載内容について

都道府県別の産後ケア事業※の実施状況

※市区町村事業

<通所（デイサービス）型（個別型）>



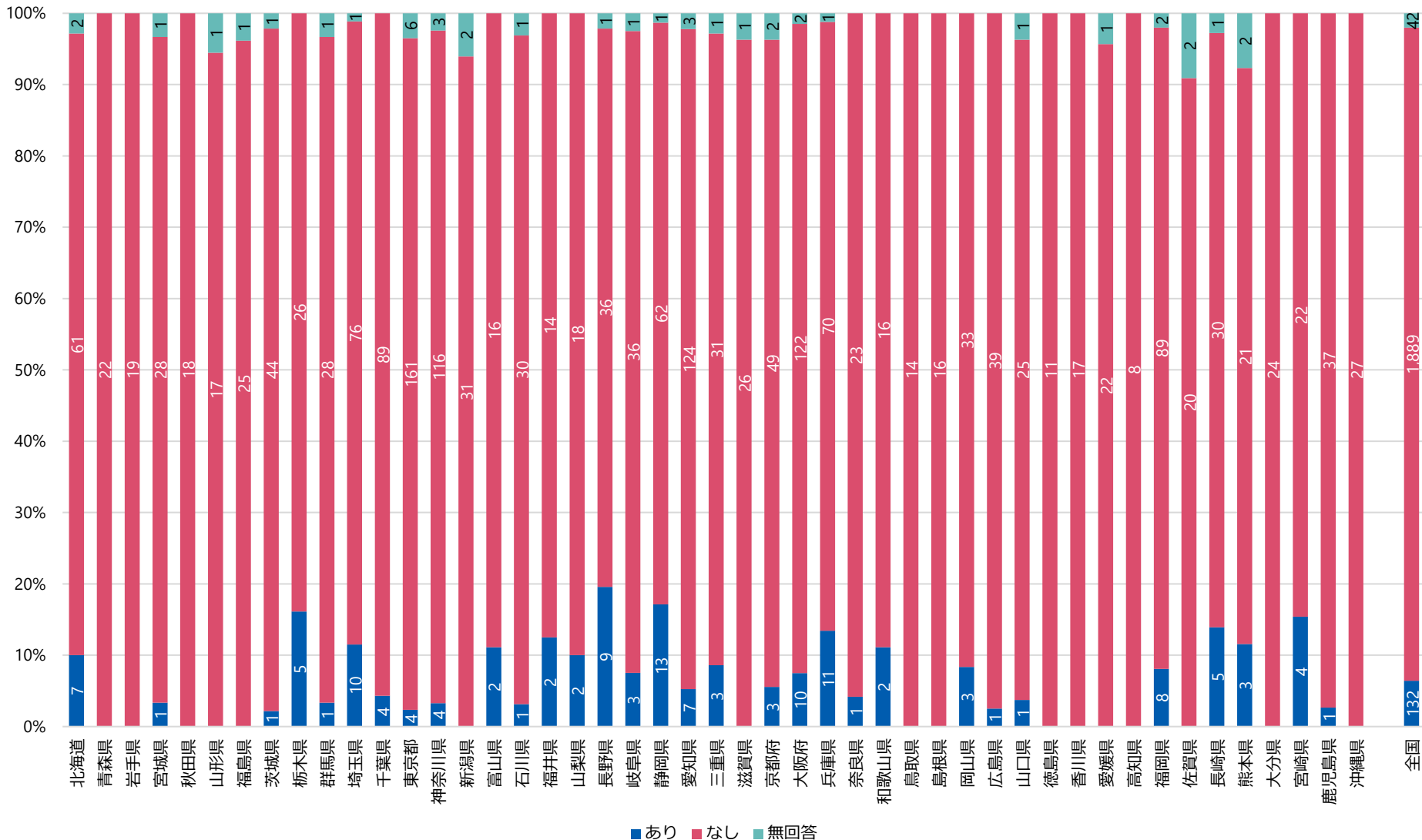
出典：「出産なび」掲載データより作成（2024年8月30日時点）

出産なびの掲載内容について

都道府県別の産後ケア事業※の実施状況

※市区町村事業

<通所（デイサービス）型（集団型）>



■あり ■なし ■無回答

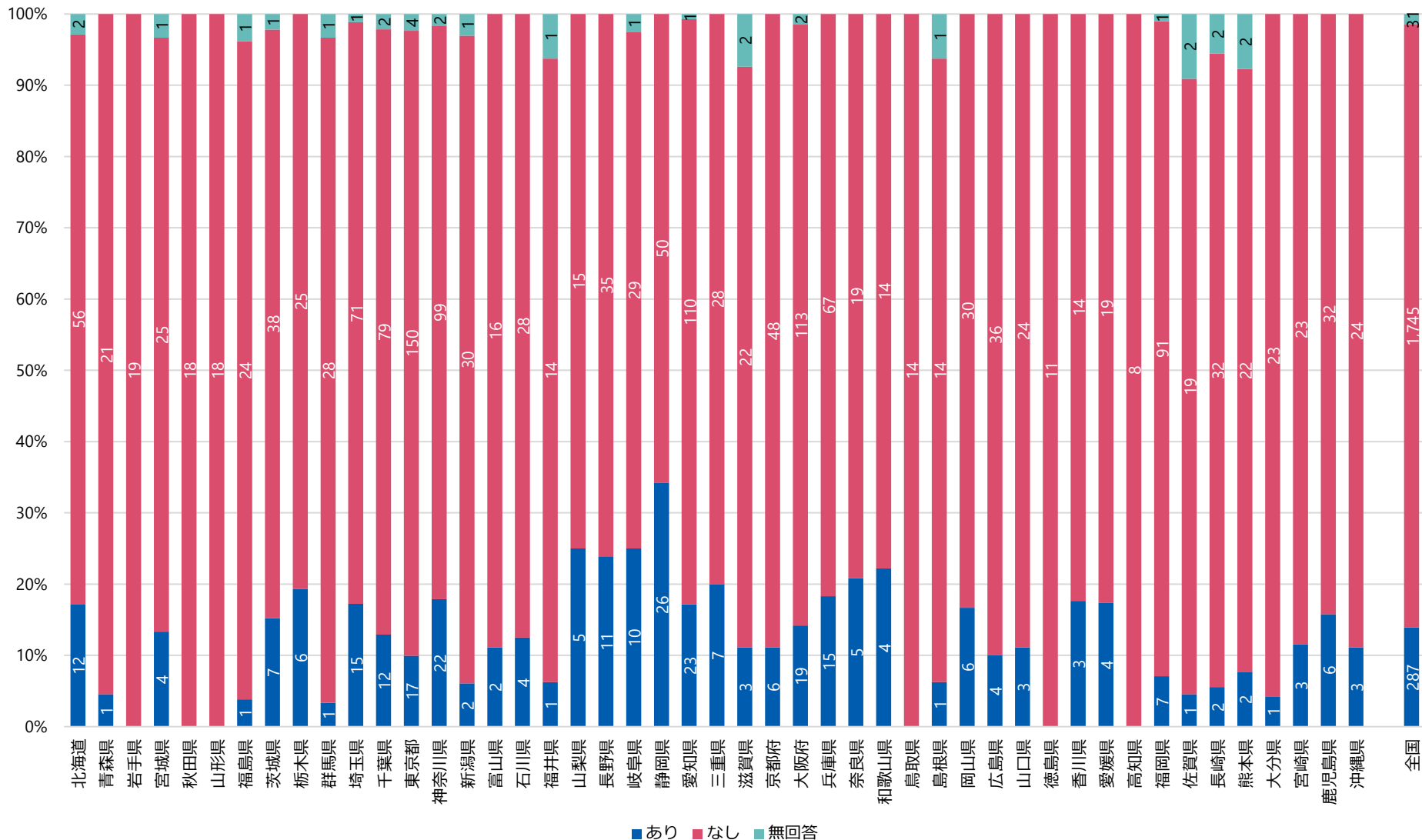
出典：「出産なび」掲載データより作成（2024年8月30日時点）

出産なびの掲載内容について

都道府県別の産後ケア事業※の実施状況

※市区町村事業

<居宅訪問（アウトリーチ）型>



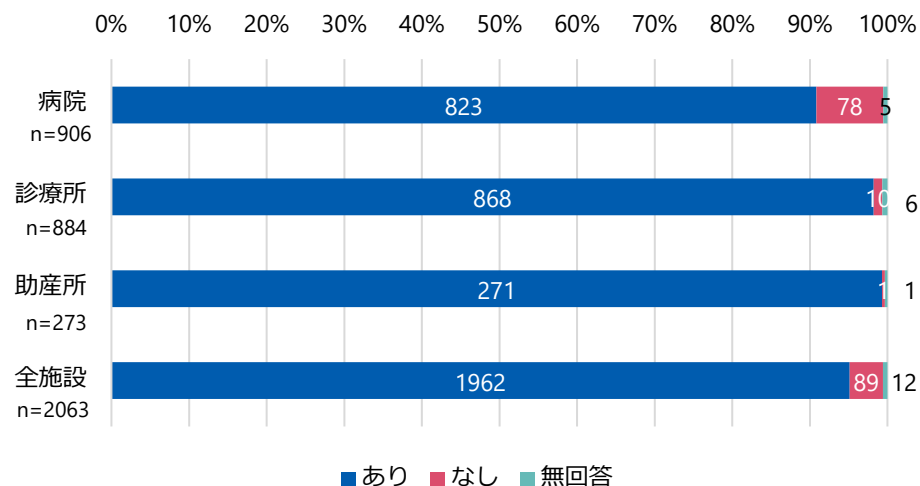
■あり ■なし ■無回答

出典：「出産なび」掲載データより作成（2024年8月30日時点）

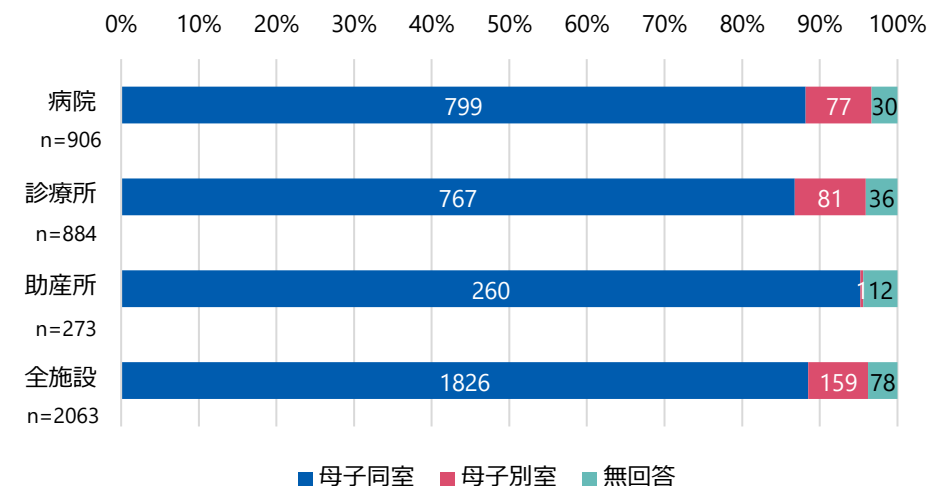
出産なびの掲載内容について

<付帯サービスについて>

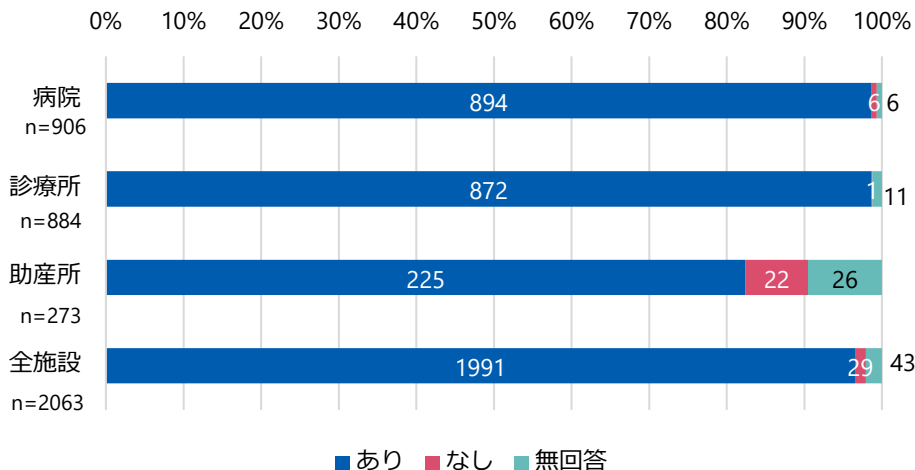
立ち会い出産（経膈分娩の場合）の実施有無



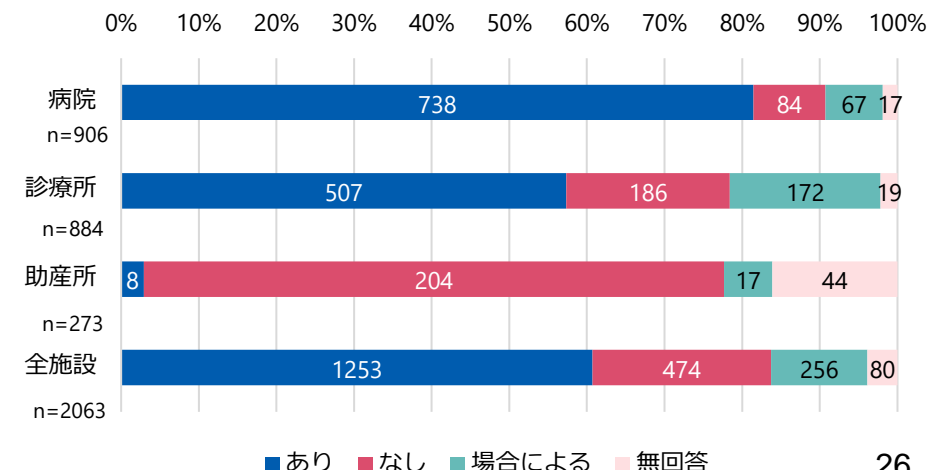
母子同室の実施状況



個室の有無



個室利用の際の差額費用支払いの必要性



出産なびの掲載内容について

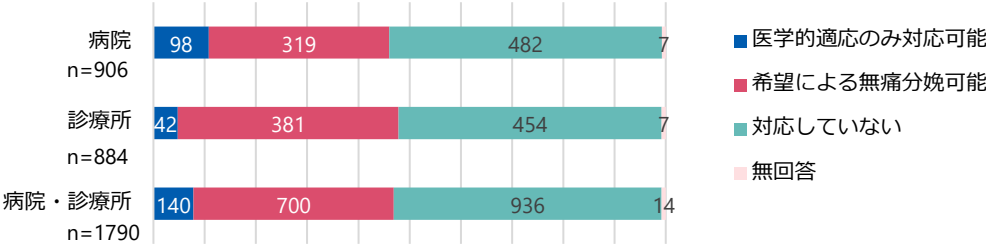
出典：「出産なび」掲載データより作成（2024年8月30日時点）

<無痛分娩について>

無痛分娩の実施有無

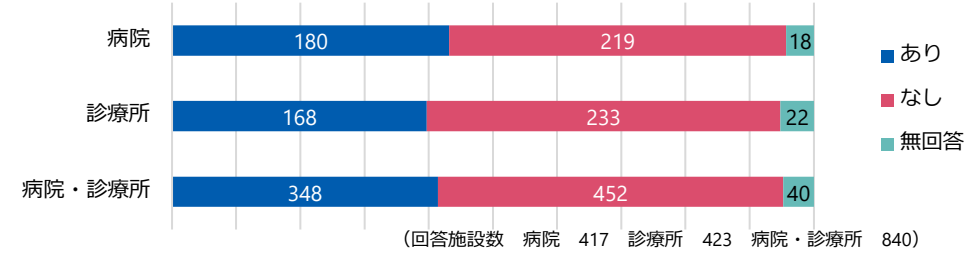
※病院・診療所のみ回答

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



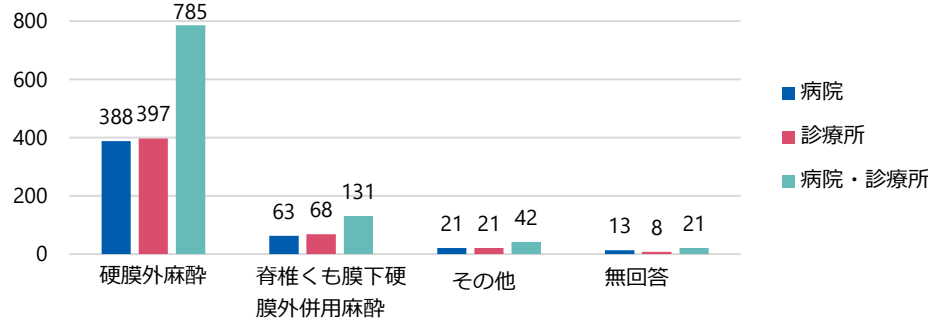
JALA（無痛分娩関係学会・団体連絡協議会）サイトへの掲載の有無

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



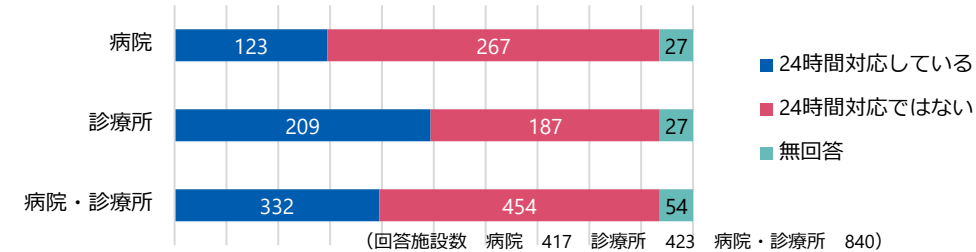
麻酔の方法（複数回答可）

(回答施設数 病院 417 診療所 423 病院・診療所 840)

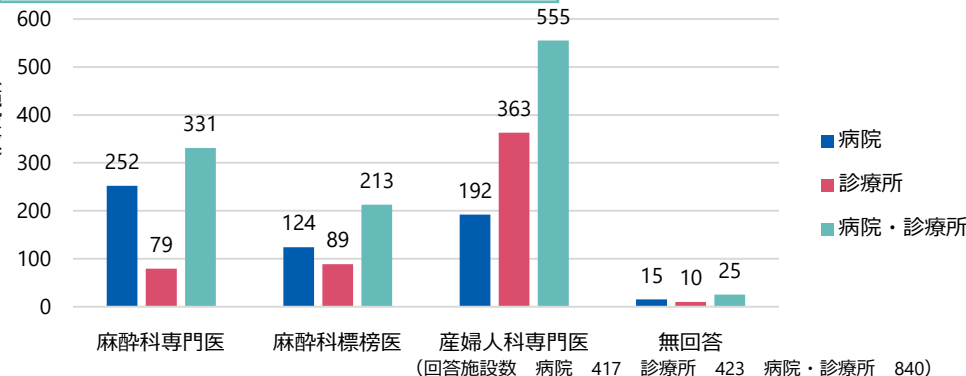


麻酔の実施体制（対応可能時間）

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

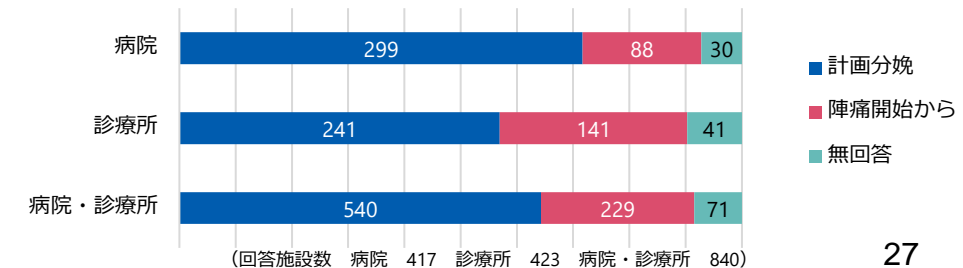


無痛分娩麻酔管理者の資格（複数回答可）

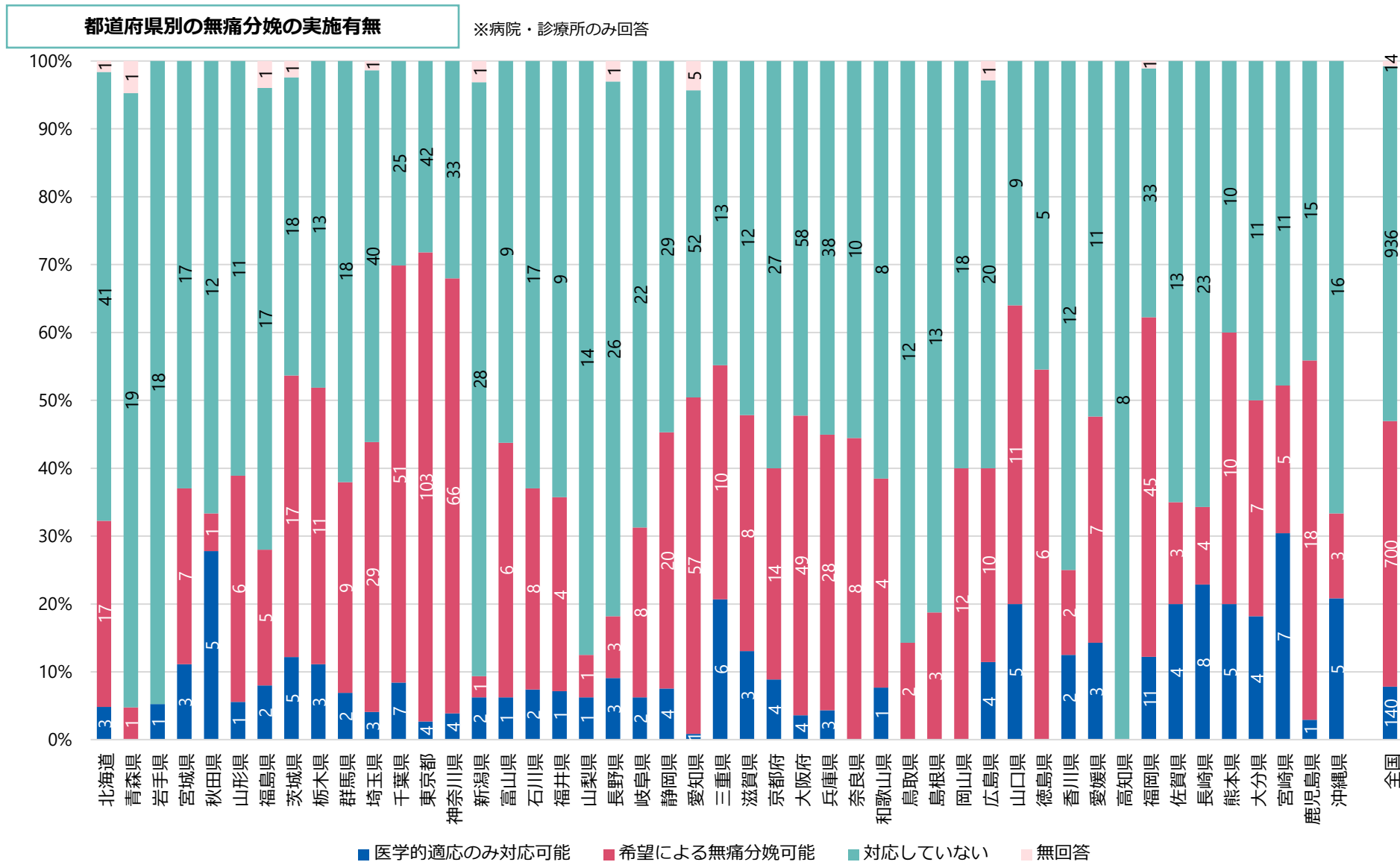


麻酔の実施体制（無痛分娩を行う際の計画分娩の有無）

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



出産なびの掲載内容について

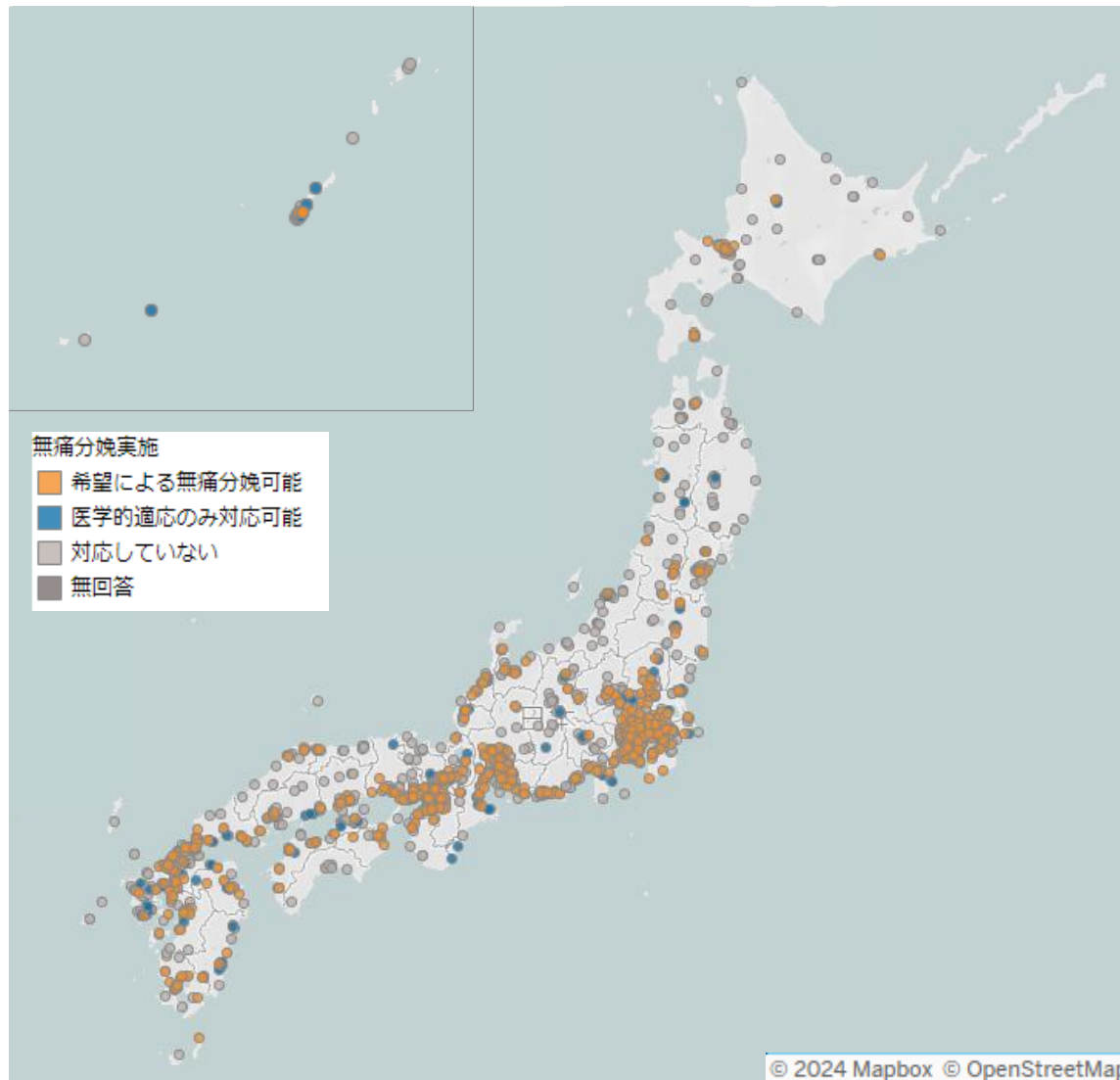


出典：「出産なび」掲載データより作成（2024年8月30日時点）

出産なびの掲載内容について

無痛分娩の実施有無

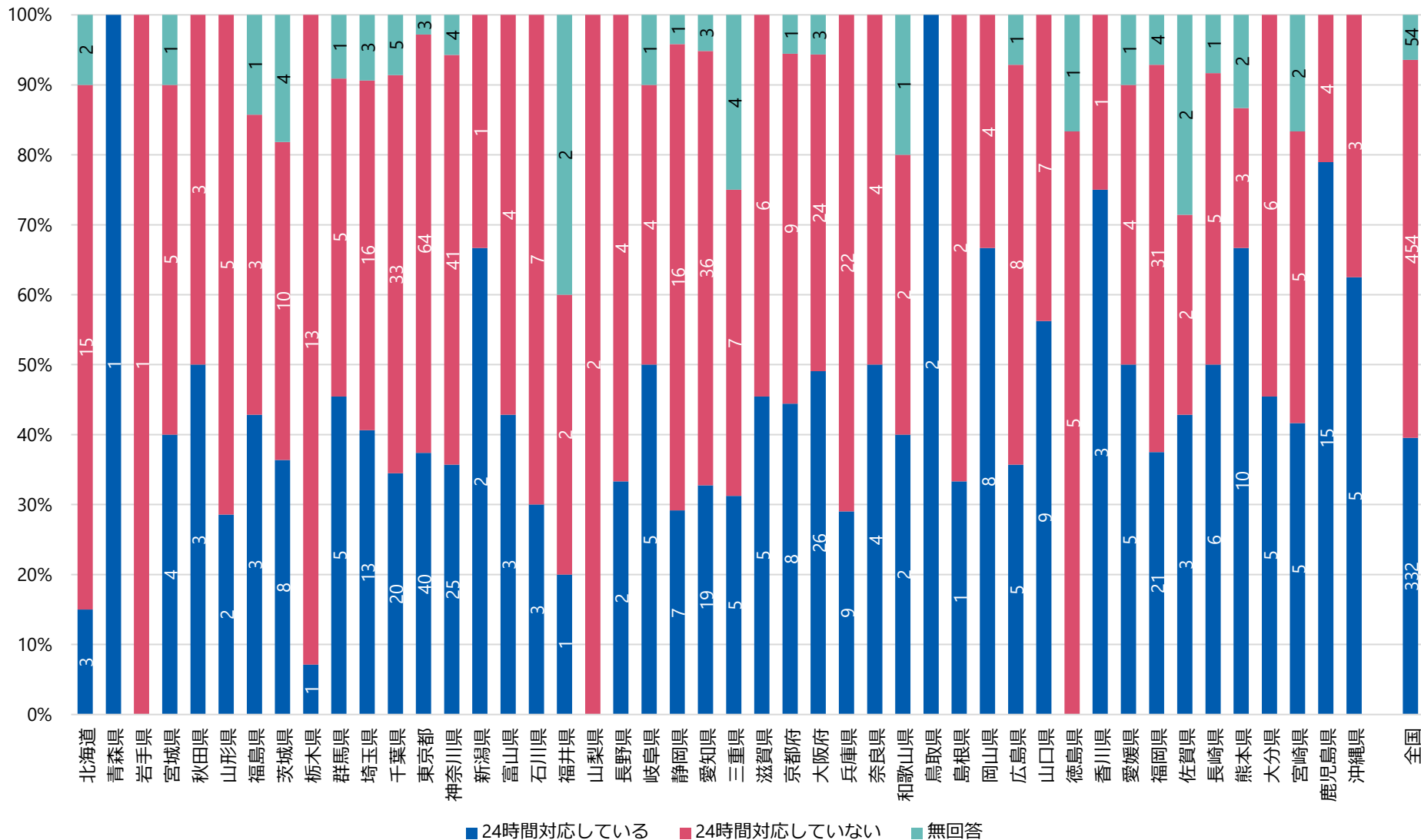
※病院・診療所のうち無痛分娩を実施していると回答した840施設が対象



出産なびの掲載内容について

都道府県別の無痛分娩の対応可能時間

※病院・診療所のうち無痛分娩を実施していると回答した840施設が対象

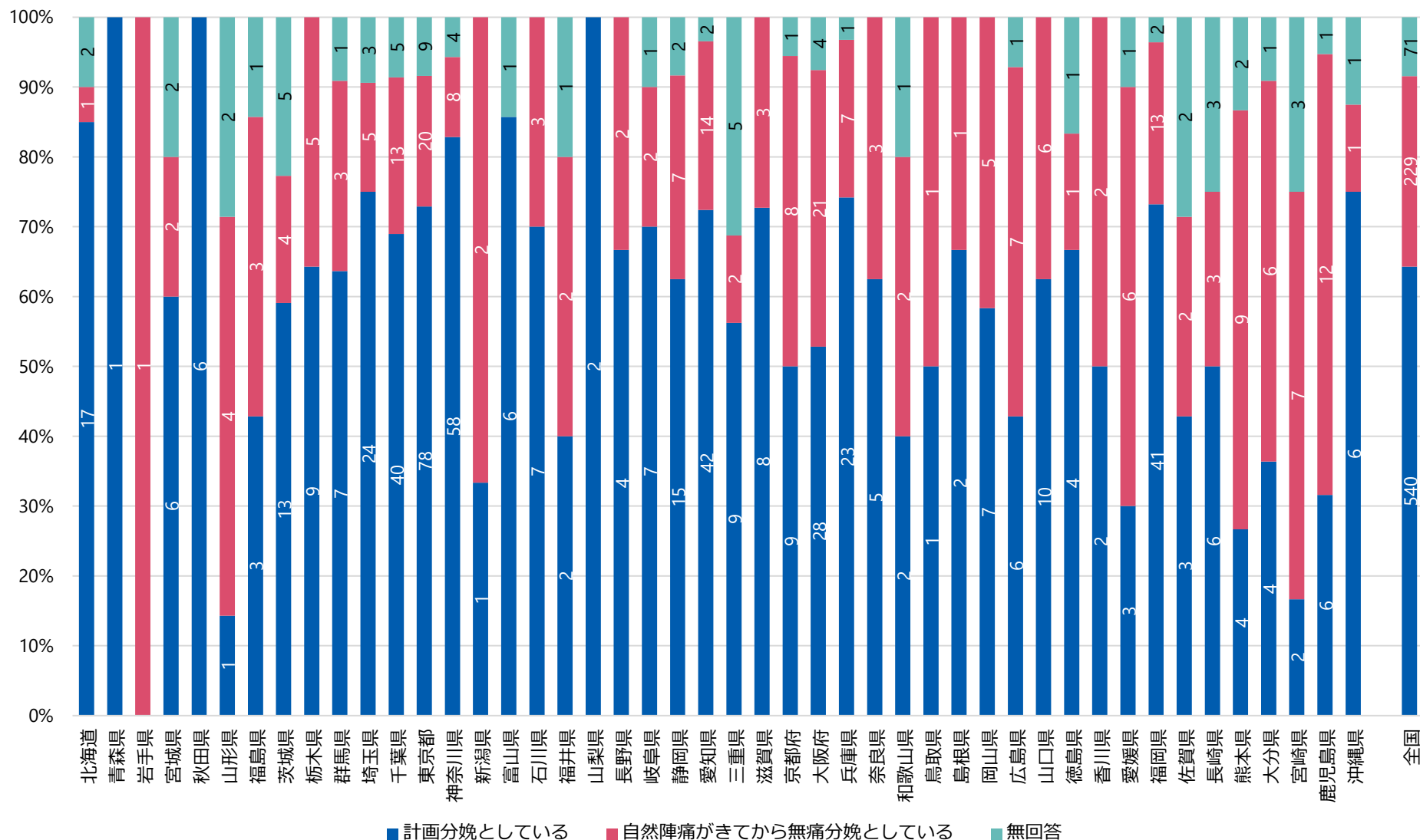


出典：「出産なび」掲載データより作成（2024年8月30日時点）

出産なびの掲載内容について

都道府県別の無痛分娩を行う際の計画分娩の有無

※病院・診療所のうち無痛分娩を実施していると回答した840施設が対象



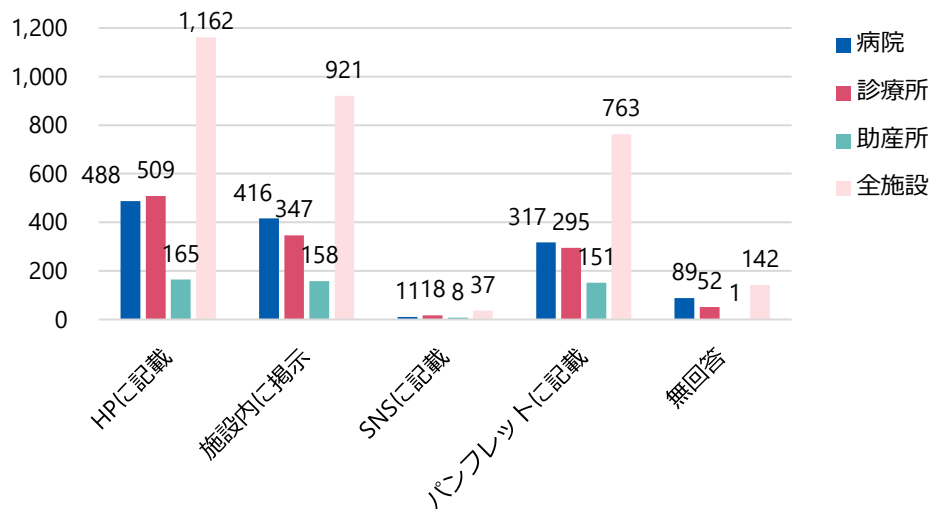
出典：「出産なび」掲載データより作成（2024年8月30日時点）

出産なびの掲載内容について

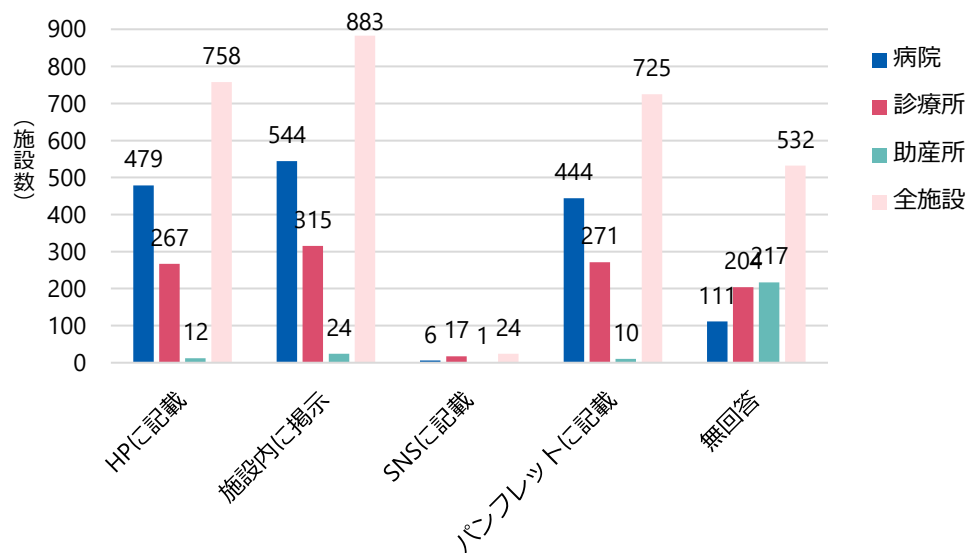
<費用の公表方法について>

出典：「出産なび」掲載データより作成（2024年8月30日時点）

分娩に要する費用の公表方法（複数回答可）



室料差額に要する費用の公表方法（複数回答可）



無痛分娩に要する費用の公表方法（複数回答可）

